

平成 30 年度

事業報告書

社会福祉法人 長興会

長光園障害者支援センター

◎障害者支援施設

施設入所支援・生活介護

短期入所・日中一時支援

◎障害者サポートセンター

生活介護・地域活動支援センター

居宅介護（移動支援・重度訪問介護・同行援護）

訪問介護・訪問型サービス

有償移動サービス【福祉有償運送】

佐賀地区障がい者基幹相談支援センター

基幹相談支援

権利支援センター

総合相談窓口

計画相談支援・地域移行支援・地域定着支援

自立訓練（機能訓練）

◎長光園久保田ホーム 【福祉ホーム】

◎長光園小城生活介護センター

生活介護・日中一時支援

◎事業所内保育所

◎社会福祉法人 長 興 会

1. 役員名簿

理事長	田 口 一 樹	自 平成29年 6月24日 至 平成30年度定時評議員会終結時
	土 屋 治 人	〃
〃	石 崎 知 樹	〃
〃	小 柳 暢 彦	〃
〃	田 口 美智子	〃
業務執行理事	宮 崎 一 哉	〃
監 事	寺 町 博	〃
〃	初 村 健 二	〃

2. 評議員名簿

役 職 名	氏 名	任 期
評 議 員	藤 原 須美子	自 平成29年 4月 1日 至 平成32年度定時評議員会終結時
〃	宮 崎 三枝子	〃
〃	藤 佐 裕 史	〃
〃	野 田 常 英	〃
〃	田 代 勝 良	〃
〃	杉 谷 武 彦	〃
〃	大 宅 啓 子	〃
〃	江 越 正 嘉	〃

3. 議決事項

◎ 平成30年度第一回理事会（H30. 6. 9）

- 第一号議案 「平成29年度社会福祉法人長興会事業報告（案）」について承認を求める件
承認
- 第二号議案 「平成29年度社会福祉法人長興会収支決算（案）」について承認を求める件
承認
- 第三号議案 「社会福祉充実残額」について承認を求める件
承認
- 第四号議案 「評議員会の招集」について承認を求める件
承認

◎ 平成30年度第二回理事会（H30. 9. 22）

- 第一号議案 「指定障害者支援施設・指定生活介護・指定自立訓練・指定長光園小城生活介護センター運営規程の一部改正（案）」について承認を求める件
承認
- 第二号議案 「育児・介護休業等に関する規則の一部改正（案）」について承認を求める件
承認

◎ 平成30年度第三回理事会（H30. 12. 22）

- 第一号議案 「平成30年度第一次補正予算（案）」について承認を求める件
承認

◎ 平成30年度第四回理事会（H31. 3. 23）

- 第1号議案 「平成30年度第二次補正予算（案）」について承認を求める件
承認
- 第2号議案 「2019年度社会福祉法人長興会事業計画（案）」について承認を求める件
承認
- 第3号議案 「2019年度社会福祉法人長興会収支予算（案）」について承認を求める件
承認

○ 平成30年度第一回評議員会 = 定時評議員会（H30. 6. 23）

- 第一号議案 「平成29年度社会福祉法人長興会収支決算（案）」について承認を求める件
承認
- 第二号議案 「社会福祉充実残額」について承認を求める件
(社会福祉充実残高については、第2号議案として上程しましたが、残高についての承認は必要がなく、残額が生じ充実計画を立てる場合に、社会福祉充実計画について承認を求めるという定款の定めでした。このため報告事項として処理をしました。)

平成 30 年度

事 業 報 告

目 次

I 概要	2	V 地域活動支援センター	58
II 障害者支援施設		1. 概要	58
1. 概要	4	2. 実施地域	58
2. 利用者に対する直接介護	4	3. 送迎	58
3. 生活支援	4	4. 余暇活動	58
4. 避難訓練	5	5. 生産活動	58
5. リハビリテーション	5	6. レクリエーション	58
6. 社会参加促進	5	7. 外出支援（買物・散歩）	58
7. グループ活動、クラブ活動	6	8. 食事	58
8. 家庭との連携	6	9. 入浴	58
9. 地域・在宅福祉サービス	6	10. バイタルチェック	58
10. ボランティア育成	7	11. その他	58
11. 社会福祉士、介護福祉士養成実習の実施	7	12. 利用者状況及び活動参加状況	59
12. 日課表	8	VI 佐賀地区障がい者	
13. 週間定例行事	8	基幹相談支援センター事業	
14. 利用者の状況について	9	1. 佐賀地区障がい者基幹相談支援センター	60
15. 機能訓練実施調	13	2. 佐賀地区障がい者総合相談窓口	65
16. 事業実績表	17	3. 佐賀地区障がい者権利支援センター	67
17. 生活支援員業務担当者名	38	VII 相談支援事業	71
18. 利用者の健康管理及び医療	40	VIII 居宅介護・訪問介護	73
19. 給食業務	43	IX 自立訓練（機能訓練）	76
III 短期入所（ショートステイ）事業	52	X 福祉ホーム事業	79
IV 生活介護		XI 小城生活介護センター	80
1. 概要	54	XII 事業者内保育所	84
2. 実施地域	54	施設設備・整備	
3. 送迎	54	施設及び設備の整備状況	85
4. 余暇活動	54	寄贈物品受納一覧	86
5. 生産活動	54		
6. レクリエーション	55		
7. 外出行事・外出支援（個人）	55		
8. 食事	55		
9. 入浴	55		
10. バイタルチェック	55		
11. その他	55		
12. 利用者状況及び行事・日課	56		

I 概 要

平成30年度は、報酬改定及び改正社会福祉法への対応を進めてきたところである。法人内においては、29年度途中において退職者や出産に伴う休暇取得のために、施設で7名の職員減となったことから自立訓練事業を休止していたが、その後職員確保ができたことから早期に事業再開をおこなうことができた。また、そうした近年の状況も踏まえ、人材確保や仕事と子育ての両立支援のため、事業所内保育施設の整備を行い、5月から保育事業を開始し、職員のニーズに応えてきたところである。

各事業の概要について、まず、平成30年度の施設入所支援の定員は52名で、利用者数は延べ19,119人（前年度18,670人）で前年度と比較すると若干増加しており、1日平均は52.38人、年間利用率は97.72%と増加した。ちなみに、30年度中に外泊した利用者は延べ70人（前年度24人）、入院した利用者は延べ366人（前年度1,060人）であった。前年度に比して入院した実利用者は増加したものの長期入院は減少した。

また、平成31年3月末日現在の平均障害支援区分は男性5.6、女性5.4であった。入所の生活介護の営業日数は、毎月日数から8日を指し引いた日数とされており、営業日数は269日で、延べ利用者数は13,789人、利用率は97.6%であった。

短期入所事業（ショートステイ）については、専用個室4床を有している。30年度は、述べ253人（前年度256人）の利用者が延べ998日（前年度1,077日）利用され、利用率は69.9%（前年度73.7%）と、延べ人数並びに延べ日数ともに若干減少した。このことは、30年9月から、地域生活支援拠点整備事業の一環として佐賀地区障害者緊急時居室確保事業への協力のため、輪番制にて1床を毎月2～7日間空床としていることによるものと考えている。そうしたなかにおいても、通所の生活介護との併用や定期的な利用などにより、家族の介護負担軽減に寄与できている状況である。

日中一時支援事業は、佐賀市、小城市、嬉野市、神崎市、吉野ヶ里町、みやき町、上峰町、有田町、玄海町の4市5町から委託を受けて、入所施設と小城生活介護センターの2か所で実施した。施設については、30年度の延べ利用者数は125人（前年度102人）で、小城生活介護センターについては30年度の延べ利用者数は139人（前年度139人）であった。施設において前年度と比較して若干増加していることは、前年度において年度途中で職員体制が厳しくなって以降年度末まで受け入れができなくなったことによる一時的な減少が解消されたことによるものである。

通所の生活介護事業（兵庫）の営業日数は260日で利用契約者数は56人であった。年間延べ利用者数は4,918人で利用率は95.0%（前年度99.0%）となり、1日平均は18.9人（前年度19.8人）と若干減少した。また、小城生活介護センターの営業日数は259日で利用契約者数は37人であった。年間延べ利用者数は4,765人で利用率は92.0%（前年度91.8%）となり、1日平均は18.4人（前年度18.4人）と前年度とほぼ同じ状況であった。

地域活動支援センター事業は、佐賀市、神崎市、吉野ヶ里町から委託を受け、障害の程度が軽い方の日中活動の場として、また、施設行事への参加の機会としてサービ

ス提供をし、年間延べ１７５人が利用された。

自立訓練（機能訓練）事業は、平成３０年１月１日より事業を休止していたが、職員体制が整ったことから平成３０年１０月より事業を再開した。以降３月末までの営業日数は１２７日で、延べ１５１人（１日平均１．２人）が利用された。再開当初は１日平均０．６人であったものが、３月には１．６人と徐々に増加した。

居宅介護（ホームヘルプサービス）事業は、介護保険による訪問介護等も併せて実施しており、法人の福祉ホーム入居者や在宅の障害児・者、高齢者に対して、年中無休のサービス提供を行った。前年度同様３０年度も登録ヘルパーの確保が出来ず、新規利用の相談を断らざるを得ない状況が続いている。さらに、現在従事している登録ヘルパーも年齢が高くなってきている状況であり、求人方法等の検討も課題である。また、２８年度から事業開始した福祉有償運送は利用者に大変喜ばれているが、ニーズに十分な対応ができなくなっている。

相談支援事業では、平成３０年度より「地域生活支援拠点整備事業」が開始された。これに伴い、自立支援協議会の部会（相談支援部会・くらし部会）における協議を通じて、１日１床の短期入所空床輪番体制を確保した。また、当センターに試験的にコーディネーターを配置するとともに、２４時間の相談体制を整備し、これらの仕組みを活用して、モデルケースを実践してきたところである。次に、総合相談・専門相談の窓口については、昨年よりも相談件数が１．６倍に増加した。このことは、障害の重度化や高齢化、また発達障害や精神障害に関する相談が増加したことによるものと分析している。さらに、虐待相談に関しては、新たに２件の虐待と認定する事案が発生した。いずれも心理的虐待の認定であったため、本人と養護者の分離を図り、行政機関と協働しながら、本人と養護者の生活相談や生活支援にあたってきた。

福祉ホーム事業については、年度途中に１名が施設入所されたことで定員６名に対して、４名の利用となったが、その後新規に１名が入居されたことで現在５名となった。３０年度も職員とともに地域行事に参加するなど地域住民との交流等を図りつつ、安定した生活を送られているところである。

Ⅱ 障害者支援施設

1. 概 要

障害者総合支援法に基づく新体系の障害者支援施設に移行して6年が経過した。

日常業務については、個別支援計画に基づいて身体状況や精神状況を観察しながら個別支援の充実を図るよう努めたが、年々の加齢化・重度化や障害の多様化等に対応することで個別支援に提供する時間が少なくなっている。一方で、公益性を発揮すべく、施設機能の活用や地域福祉への取組のため、各種交流事業などを積極的に実施した。特に、運動会、観月会、餅つき会等では、ボランティア、老人クラブ、地域児童、生徒等に呼びかけを行い、地域との交流が少しでも緊密になるように努めた。「兵庫まちづくり協議会」へ当施設も会の一員として参画し、前年度に引き続き「イキイキ福祉部会」において校区内の高齢者を対象に毎月2回陶芸教室を開催し、毎回10名を超える方が参加され、大変好評を得ることができた。

又、地域の方へ会議室の貸し出しなど、地域の方が気軽に利用できる場を提供することで地域貢献にも努めた。

昨今、社会福祉法人に対する意識や障害福祉の制度が大きく変わりつつあるなか、利用者の満足度を高めるサービス提供や地域との関係づくり等にとっては職員の資質向上が重要となることから、施設内研修にとどまらず、施設外における各種研修会にも積極的に参加させた。

2. 利用者に対する直接介護

利用者の実態把握はこの後記載の表 No. 14-15 のとおりである。各居室毎に担当責任者と担当職員を配置し、介護の万全を期している。利用者一人ひとりの障害の程度や特性、性格を熟知し、いち早く本人の要望を満たす体制が可能な状態に到達するよう、理事長・施設長の講話、個別支援計画会議、各種研修会には必ず参加させ、職員の資質向上に努めた。また、利用者の健康管理については、加齢とともに、重度障害者が有する様々な疾病、疾患も増加傾向にあり、これらについては直ちに看護師へ報告し、医師の診察を受けるよう早期発見、早期受診に努めてきた。

3. 生活支援

園の基本方針を「思いやりあふれる、明るい日常生活」と標榜し、ノーマライゼーションの理念に基づき自立（律）意識が高まるように、真剣に日常生活の支援に取り組むよう努力している。また、加齢や障害の重度化により、生活支援のニーズも多種多様となり、ニーズの実現に向けては、全職員の専門性を出し、協働で行う必要がある。安定した日常生活の提供はもちろんであるが、施設内での自立に向けた支援として社会参加活動や地域（他者）との関わりを重要視し、様々な外出行事や地域との交流にも力を入れてきた。

また、近郊スーパーへの買物や飲食店への外出について、単独移動可能者は、時間帯を決め自由に外出できるよう配慮し、車を決め自由に外出できるよう配慮し、外出範囲については利用者自治会と協議の上決定し、平成24年度より範囲を拡大している。また、全利用者対象には、週一回近くのスーパーへの買い物を実施し、自

由時間での買い物を可能とすることで外出の機会を増やしている。

利用者の生活状況は別表 No. 15(イ)～(ル)のとおりであるが、多くの行事を実施し経験、領域を深め、よりよい人格形成ができるよう努力している。

4. 避難訓練

避難訓練は、毎月1回夜間体制による訓練を実施している。火災場所に合わせ避難場所に指定し、訓練を実施している。訓練に当たっては、非常通報装置の適格な操作の励行、避難救出後における居室内残留者有無の再確認及び、避難後における確実な人員点検の実施を重点に訓練を行っている。又、生活介護・自立訓練の利用者については、機能訓練室を避難場所に指定し、訓練に参加してもらっている。

なお、11月中旬には、佐賀市消防署、地元消防団、地域自治会の指導協力を得て、夜間総合訓練を実施した。

消火器による消火実施訓練について、消防設備保守点検委託業者の指導を受け、4月・10月に実施した。今年度に至っては、初めての試みとして水害時を想定した避難訓練を行った。

また、毎年1回避難時等の安全確保を図るため、園舎内及び周辺的安全点検を実施している。

5. リハビリテーション

リハビリテーションについては、専任のPTを配置し、PTによるリハビリを毎週3日間、身体機能の現状維持と機能の低下防止、生活機能の改善に重点をおいた訓練を実施している。

利用者からの特別な相談の時は、その都度整形外科医師による指導を受けて実施している。

6. 社会参加促進

文化面、スポーツ面での活動を通して社会参加を促進するために、文化面では兵庫町民文化祭（音楽演奏・作品の展覧）への参加。地元小学校行事への参加。地元幼稚園児との交流を行ってきた。スポーツ面では県障害者スポーツ大会や県内外大会の卓球バレー大会にも積極的に出場した。

また、佐賀県が主催している障害者スポーツ教室（陸上、ボッチャ、乗馬、スポーツリハ等）にも定期的に参加した。

こうした活動を行うことは、余暇活動の充実や体力の維持増強、残存機能の活性化のために大いに効果を上げている。

他にも、より楽しく豊かな生活をおくるために、芸術鑑賞、春のウォークラリー、バスレク、観月会、ひな祭り茶会及び食事パーティーなど、園内外での催し物を実施した。

7. グループ活動、クラブ活動

QOLを高めるため、趣味を持ち、活動することは、生活の活性化と精神衛生面からも重要なものである。

グループ活動では、現在、パソコン班、園芸班、手芸班、創作班の4ヶ班を編成し、週2回実施しており、9月に行われる施設の観月会(文化祭)での作品の展示や兵庫公民館祭りには各班の作品を出品した。年々、作品の質、内容とも充実してきており、今後さらに活動の範囲を広げていきたい。

クラブ活動では、音楽クラブ、スポーツクラブ等10クラブがあり、なかでも俳句、書道、生花、陶芸では外部の方にボランティアで指導頂いて、利用者の楽しみの一つになっている。また音楽クラブやスポーツクラブは、地域との交流において活躍してもらい好評を得ている。

8. 家庭との連携

生活施設として、やすらかな家庭的雰囲気を作るため、家族の人の来園の機会作りに努め、一日でも長く家族とのつながりが保てるよう配慮しているが、開園後33年を経過し、利用者の加齢と共に保護者も高齢者が多くなり、また亡くなられるケースも増えつつあり、家族の方の来園回数も年々減少傾向にある。特に盆正月等の一時帰省も約8割が残留されている実情である。施設としては、帰省可能の人は日帰りでもよいので、1人でも多く帰省出来るよう家族にも理解を求めている。

また保護者の会(親和会)の活動促進については、2ヶ月に1回ごとに役員会、定例会の開催を奨め、来園の機会をつくり、施設との関わりを強化すると共に、面会回数が増えるよう努めている。

この他、施設で開催する花見、運動会、夏祭り、観月会、餅つき会等の主要行事については、保護者の会と共催の形で実施するなど、家族の出席が増加するよう努力すると共に、毎月発行している園内新聞(むつごろう新聞)も、各家庭に送付し家族との連携を密にするよう努めている。

9. 地域・在宅福祉サービス

地域社会との交流は、利用者の精神面での自立、社会の一員としての自覚と誇り、利用者ひいては身障者に対する啓蒙活動に結びつくものと考えられる。

そこで、本年度も地域と共催し施設で夏祭り・盆踊り大会を実施し、また施設の観月会や餅つき大会といった行事への地域住民の参加を幅広く呼びかけ、各方面から多数の参加を得て盛大に開催することができた。

また、まちづくり協議会への参加協力や町内ボランティアグループとの連携のもとでの活動といった交流も年々定着してきている。

地元校区社会福祉協議会も、事業活動が軌道に乗り活発に活動されているので、現在も理事として事業活動に参画し、地域社会の発展に貢献できるよう努力している。

10. ボランティア育成

年々、ボランティアに対する意識も高まってきており、施設もそれに応えるべく専門性を発揮することが求められてきた。

また、ボランティア育成においても利用者自身が重要な社会資源と考えられる。

本年度も、佐賀保護観察所の短期保護観察対象少年を受け入れ、家庭裁判所より短期補導委託の受け入れも行い、青少年育成にも取り組む、他にも県内高校生ボランティア体験、中学生インターンシップや地元中学生のボランティア体験、地元児童スポーツクラブの受け入れを行った。

11. 社会福祉士、介護福祉士養成実習の実施

昭和 63 年度から、国家資格取得のために実施されている社会福祉士及び介護福祉士養成実習については、社会福祉士養成は、西九州大学、筑紫女学院を、社会福祉士通信課程は、日本福祉大学、西南大学を、介護福祉士は、西九州短期大学、佐賀女子短期大学、西九州大学、西日本短期大学、神埼清明高校の指定を受け、年間を通じ約 100 名の介護実習を実施した。なお実習指導については、当施設の施設長（社会福祉士）及び課長（介護福祉士）を実習責任者として指導に当たらせ実習成果を一層高めるよう努力している。

12. 日課表

起床・洗面	・・・・・・・・	7:00
更衣・整頓	・・・・・・・・	
健康チェック	・・・・・・・・	{
朝食	・・・・・・・・	8:00
機能訓練	・・・・・・・・	10:00
昼食	・・・・・・・・	12:00
グループ活動（火・木）	・・・・・・・・	14:30
入浴（月・水・金）	・・・・・・・・	14:30
夕食	・・・・・・・・	17:30
余暇活動	・・・・・・・・	{
就床	・・・・・・・・	21:00
消灯	・・・・・・・・	22:00
夜間巡回	・・・・・・・・	介護を行う （2時間おき、随時）

13. 週間定例行事

時 曜	午 前	午 後
日		スポーツクラブ（第2）
月	朝礼、懇談会（第4） 機能訓練	入浴
火	さわやかクラブ 生花クラブ（第2・4）	グループ活動、書道クラブ（第1） 茶道クラブ
水	園外活動、機能訓練	入浴
木	俳句クラブ（第2・4） 料理クラブ（第3）	グループ活動、絵画クラブ
金	リネン、機能訓練	入浴 音楽クラブ（第4）
土	陶芸教室（月2回）	整形検診・内科検診

14. 利用者の状況について

(イ) 人数

H31. 3. 31 現在

別 性 市 町	佐 賀 市	唐 津 市	伊 万 里 市	武 雄 市	鳥 栖 市	多 久 市	小 城 市	嬉 野 市	吉 野 ヶ 里 町	基 山 町	有 田 町
男	15	4		1	1	1	1	1		1	1
女	13	2	1		1	1	1	1	1		
計	28	6	1	1	2	2	2	2	1	1	1
市 町 性 別	白 石 町	み や き 町	南 関 町	直 方 市			合 計				
男	2	1	1				30				
女				1			22				
計	2	1	1	1			52				

(ロ) 利用者年齢別人員

H31. 3. 31 現在

区 分	～19	20～ 29	30 ～ 39	40～ 49	50 ～ 59	60～ 69	70～ 79	80～	計	最 年 少	最 高 年	平 均
男	0	0	2	5	11	8	4	0	30	32	75	56.6
女	0	0	0	3	5	9	2	3	22	41	88	63.3
計	0	0	2	8	16	17	6	3	52			59.4

(ハ) 退園者数

H31. 3. 31 現在

年度 市町 年	佐賀市	唐津市	小城市	神埼市	武雄市	鹿島市	玄海町	伊万里市	嬉野市	基山町	下関市	福岡市	有田町	みやき町	吉野ヶ里	江北町	計
22	2																2
23	2						1		2			1					6
24	2					1								1			4
25	2																2
26	1	2		2											1		6
27	1			1						1							2
28	1																1
29	2	1	1													1	5
30				1													1

(二) 在園年数

H31. 3. 31 現在

年数 区分	～1	1～2	3～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～	計	平均
男	1	3	2	10	1	3	0	1	9	30	15.9
女	2	0	5	2	1	0	2	0	10	22	19.2
計	3	3	7	12	2	3	2	1	19	52	17.3

ホ) 障害別状況（主障害）

H31. 3. 31 現在

性別	障害名	脳性まひ	脊髄損傷		脊髄マヒ	症	脳血管障害後遺症	頭部外傷後遺症	リウマチ	症	進行性筋委縮	特定疾患	その他	計	精神病併発者 左の障害者のうち	視覚障害保持者 左の障害者のうち	聴力障害保持者 左の障害者のうち
			頸髄損傷	胸腰髄損													
男		14	1	1	0	2	2	0	0	3	7	30	5	2	0		
女		8	0	0	1	0	2	1	0	3	7	22	4	0	3		
計		22	1	1	1	2	4	1	0	6	14	52	9	2	3		

(へ) 障害支援区分状況

H31. 3. 31 現在

区 分	1	2	3	4	5	6	計
男	0	0	0	1	9	20	30
女	0	0	3	1	4	14	22
計	0	0	3	2	13	34	52

(ト) 年金受給状況

H31. 3. 31 現在

性別 区分	国民年金	厚生年金	無年金	未受給	計
	障害基礎年金	障害年金			
男	24	5	1	0	30
女	20	2	0	0	22
計	44	7	1	0	52

(チ) 費用徴収状況（本人負担）

H31. 3. 31 現在

負担額（内訳）	人 数
0 円（生保）	1 人
0 円	51 人

(リ) 医療保険状況

H31. 3. 31 現在

種別 人数	生保	国保		社保	その他	計
			後期高齢			
対象人数	1	35	12	3	1	52

(ヌ) 家庭交流の状況

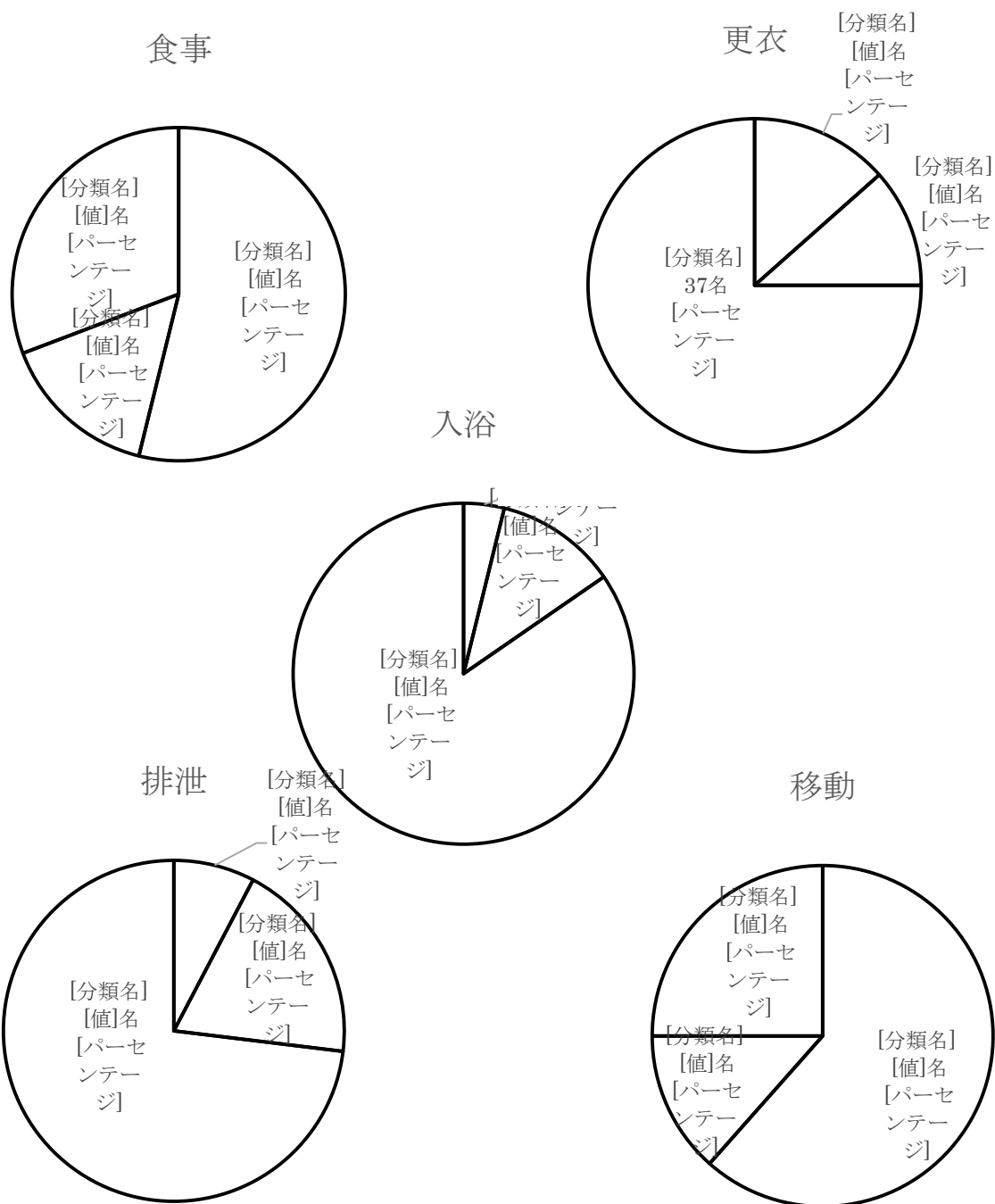
H31. 3. 31 現在

回数 年度	面 会				外 泊				一時帰省		
	1 2 回 以上	6 回 ～ 11 回	1 回 ～ 5 回	面会 のな い人	1 2 回 以上	6 回 ～ 11 回	1 回 ～ 5 回	外泊 しな い人	夏期 (盆)	年末 年始	5 月 の 連休
2 6	2 6	8	1 7	3	1	1	1 2	4 0	8	9	7
2 7	2 4	1 2	1 2	8	2	2	8	4 1	6	7	6
2 8	2 2	1 4	1 2	4	2	1	8	4 1	7	7	5
2 9	2 0	9	1 6	5	2	1	6	4 1	6	8	3
3 0	2 2	1 0	1 8	2	2	1	7	4 2	4	8	3

ル) 日常生活動作状況

H31. 3. 31 現在

利用者人員 52 名



(ヲ) 入浴について

- (1) 入浴の1人当たり週回数 3 回
- (2) 1回の入浴にかかる職員数 13 名
- (3) 1回の入浴者数 病気、外泊者以外は全員入浴（通院は早めに入る）
- (4) 皮膚病者の入浴方法

15. 機能訓練実施調

(男子)

H31. 3. 31 現在

	目 的	リハビリプログラム
1	①電動車椅子乗車姿勢の維持・改善 ②体幹・下肢の可動域維持 ③疼痛緩和	①電動車椅子上での姿勢矯正 ②両側下肢可動域訓練 (下肢の動揺後、屈伸、開排) ③ホットパック (右腕)
2	①両上下肢の拘縮予防 ②疼痛緩和 ③車椅子上の姿勢矯正	①両上下肢の関節可動域訓練 ②マイクロ (頸部) ③車椅子上の姿勢チェック
3	①全身的なリラックス ②疼痛緩和 ③両上下肢の拘縮予防	①両上背部・肩甲帯の伸展ストレッチ ②疼痛部へのホットパック ③両上下肢の関節可動域訓練
4	①右肩関節の拘縮予防 ②下肢・体幹の筋力維持強化 ③疼痛の緩和	①右肩関節の関節可動域訓練 ②起立訓練・ベッド上での腹筋、背筋 ③ホットパック (右肩、腰部)
5	①両上下肢可動域の維持 ②姿勢矯正 ③筋緊張の緩和	①両側上下肢の可動域訓練 ②電動車椅子上での姿勢矯正訓練 ③ホットパック (腰部・大腿部)
6	①車椅子上の姿勢矯正 ②変形の予防・矯正 ③両下肢の筋緊張緩和	①車椅子乗車姿勢のチェックと矯正 ②関節可動域訓練 ③ホットパック (両大腿部)
7	①左上下肢の変形・拘縮予防 ②下肢筋力の強化 ③筋緊張の緩和	①左上下肢の関節可動域訓練 ②平行棒内起立訓練 ③ホットパック (腰部・左大腿部)
8	①全身的なリラックス ②頸部から上背部の拘縮予防	①ホットパック (腰部・右肩) ②頸部・両側上肢及び背部マッサージ
9	①左股関節・両側足関節の変形・拘縮予防 ②歩行の安定・下肢筋力強化	①両側下肢屈伸運動 ②歩行器歩行訓練・平行棒内歩行訓練・階段昇降
10	①四肢の変形・拘縮予防 ②車椅子乗車訓練	①両側上下肢の関節可動域訓練 ②車椅子乗車姿勢の矯正・時間の延長
11	①両側下肢の変形・拘縮予防 ②起立・立位の安定 ③両側下肢の緊張緩和	①両側下肢の関節可動域訓練 ②平行棒内起立・立位保持訓練 ③ホットパック (腰・両側大腿部)
12	①左上下肢の変形・拘縮予防 ②歩行能力の維持 ③腰痛の軽減	①左上下肢関節の関節可動域訓練 ②平行棒内歩行・杖歩行 ③ホットパック (腰部・左大腿部)
13	①筋力強化 ②全身的な緊張緩和	①腹筋・背筋運動 ②全身的なリラックス

14	①関節の拘縮予防 ②全身的な緊張緩和 ③筋力の維持	①関節可動域訓練（左手指） ②リラクゼーション ③滑車（1 kg）
15	①筋緊張と疼痛の緩和 ②両下肢可動域の維持 ③両側上肢筋力維持	①ホットパック（腰背部・両膝） ②下肢可動域訓練（下肢の動揺後、屈伸、開排） ③滑車 1 kg
16	①片手駆動式車椅子操作機能の維持 ②全身的筋緊張の緩和	①過緊張部位へのホットパック後マッサージ ②両側上下肢ストレッチ
17	①両上下肢の可動域の維持 ②筋緊張の緩和 ②平行棒内起立、歩行機能の維持	①両上下肢の関節可動域訓練 ②ホットパック（腰部・大腿部） ③平行棒内起立・歩行訓練
18	①筋力の維持強化 ②歩行能力の維持 ③手指の巧緻性維持 ④疼痛の緩和	①腹筋・臀部拳上 ②手引き歩行、平行棒内歩行練習 ③メダル入れなど ④疼痛部へのホットパック
19	①全身リラックス ②両側上下肢可動域の維持 ③筋緊張の緩和	①ティルト・リクライニング式車椅子の点検・整備 ②両側上下肢可動域訓練、 ③ホットパック（腰背部・大腿部）
20	①全身調整 ②両側膝関節の可動域維持	①上肢協調性訓練（輪投げ、メダル入れなど） ②両側膝関節の可動域維持訓練
21	①右上肢の筋力維持 ②両側上下肢の可動域改善	①右上肢の筋力訓練 ②両上下肢可動域訓練
22	①両側上下肢の変形・拘縮予防（特に手指）	①両側上下肢の関節可動域訓練（特に手指）
23	①歩行機能の維持・改善 ②全身の筋力改善	①歩行訓練 ②腹筋・背筋の筋力強化訓練
24	①右上下肢可動域維持 ②起立・歩行機能の維持 ③筋緊張の緩和	①右上下肢可動域維持訓練 ②平行棒内起立・歩行訓練 ③ホットパック（腰部・右股関節周囲）
25	①全身的なリラックス ②上背部・上肢の拘縮予防	①ホットパック（腰部・上背部） ②上背部伸展ストレッチ
26	①両下肢の筋緊張の緩和 ②両下肢の関節可動域の維持・改善 ②立位保持訓練	①ホットパック（左下肢） ②両下肢の関節可動域訓練 ②両側短下肢装具装着し平行棒内起立訓練
27	①下肢拘縮予防 ②上肢の筋力増加	①下肢可動域訓練 ②座位でのプッシュアップ及び滑車 3 kg

28	①両上下肢拘縮予防 ②腰痛や筋緊張の緩和 ③体幹筋の筋力・姿勢矯正	①両上下肢の可動域訓練 ②ホットパック（腰部・大腿部） ②車椅子上での姿勢矯正運動・輪投げ練習
29	①下肢可動域の維持 ②筋緊張の緩和 ③車椅子乗車姿勢の安定	①両側下肢変形・拘縮の進行予防 ②ホットパック（背部・大腿部） ③車椅子乗車姿勢の矯正
30	①左上下肢・右下肢関節の変形・拘縮予防 ②疼痛軽減	①左上下肢、右下肢の可動域維持訓練 ②ホットパック（腰部・大腿部）

（女子）

H31. 3. 31 現在

	目 的	リハビリプログラム
1	①両側下肢の変形・拘縮予防 ②両肩・腰痛・左股関節の疼痛緩和 ③下肢筋力の維持・向上	①両側下肢の関節可動域訓練 ②ホットパック（腰部・左股関節）・マイクロ（両肩） ③平行棒内歩行・階段昇降・自転車エルゴメーター
2	①体幹・両側下肢のリラクセーション ②両側下肢の変形・拘縮予防 ③車椅子乗車姿勢の安定	①ホットパック（腰背部・大腿部） ②両側下肢の関節可動域訓練 ③車椅子乗車姿勢の矯正
3	①腰痛・筋緊張緩和 ②腰痛の緩和	①ホットパック（腰部・大腿部） ②腰部マッサージ
4	①疼痛・筋緊張緩和 ②両上下肢の拘縮予防	①ホットパック（腰背部・大腿部） ②両上下肢の関節可動域訓練
5	①下肢筋力と歩行能力の維持 ②筋緊張の緩和	①歩行訓練（手引き歩行） ②ホットパック（腰部・両大腿部）
6	①両肩の疼痛緩和 ②両上肢の可動域改善	①マイクロ（両肩）・マッサージ ②両上肢の可動域訓練
7	①腰痛の予防 ②両側下肢筋力の維持	①ホットパック（腰部・大腿部） ②平行棒内起立訓練
8	①両側上下肢の関節可動域の改善 ②疼痛・筋緊張緩和 ③移動機能の改善	①両上下肢の関節可動域訓練 ②ホットパック（両膝）・マイクロ（頸部～肩） ③電動車椅子操作訓練
9	①首、肩、腰周辺の疼痛緩和	①ホットパック（腰背部・両膝）・マイクロ（頸部～肩）
10	①疼痛緩和 ②下肢筋力の維持	①ホットパック（腰部・左肩～腕） ②平行棒内起立
11	①足部浮腫の軽減 ②筋緊張の緩和 ②右上肢の機能維持	①インパルス（70 mmHg） ②ホットパック（腰部・大腿部） ③右上肢の可動域・筋トレ

12	①頸部～右肩の疼痛緩和 ②肩関節・股関節の可動域維持	①マイクロウエーブ（頸部～右肩） ②肩関節・股関節の可動域訓練
13	①疼痛軽減と浮腫予防 ②頸部の可動域維持 ③立位～歩行機能の維持	①ホットパック（腰部・頸部）・マッサージ（右下腿） ②頸部～肩のマッサージと関節可動域訓練 ②平行棒内歩行訓練（顔を上げ、2往復）
14	①体幹・両側下肢のリラクセーション ②両側下肢の変形・拘縮予防 ③自己移動機能の向上	①ホットパック（腰部・大腿部） ②両側下肢の関節可動域訓練 ③車椅子操作訓練
15	①歩行安定性の向上 ②手関節の変形予防	①自転車エルゴメーター ②手関節のストレッチ
16	①筋緊張の緩和 ②体幹筋の筋力強化 ③歩行能力の維持	①ホットパック（腰部・大腿部） ②座位保持訓練 ③歩行練習（手引き）
17	①腰・両側股関節の疼痛改善 ②平行棒内起立・歩行の安定	①ホットパック（腰部・大腿部） ②平行棒内起立・歩行訓練（手引き）
18	①側弯増悪予防 ②疼痛の緩和	①体幹の可動域訓練 ②ホットパック（腰部・大腿部）
19	①筋緊張の緩和 ②下肢筋力の維持 ③疼痛の緩和	①ストレッチ、マッサージ ②平行棒内起立・ベッド上での腹筋、背筋など ③ホットパック（腰部・肩）・マイクロ（頸部～両肩）
20	①姿勢矯正 ②筋緊張の緩和 ②両上下肢の関節可動域維持	①車椅子上での姿勢矯正 ②ホットパック（上背部・大腿部） ②両上下肢可動域訓練
21	①上肢筋力強化 ②車椅子操作機能の維持	①滑車訓練 1 kg ②車椅子操作訓練
22	①全身リラックス ②両側下腿部浮腫軽減 ③移動能力の維持	①ホットパック（両大腿部、腰部）、マイクロ（頸部～両肩） ①インパルス（100mmHg） ③電動車椅子操作訓練

16. 事業実績表

(イ) 定例年間行事

月	行 事	月	行 事
4	開園 34 周年記念式典 家族会総会 自治会総会	10	家族会 社会見学
5		11	総合防災訓練
6	理事会・評議員会 運動会（地域交流） 家族会	12	家族会 理事会・評議員会 年忘れ会（自治会主催） もちつき 家庭交流（一時帰省）
7	七夕祭（自治会主催）	1	元旦年とり もちやき会
8	夏祭り（地域交流） 精霊流し 家族会 家族交流（一時帰省）	2	節分 家族会
9	観月会（地域交流） 理事会	3	ひな祭り 理事会 お茶会 食事パーティー

(ロ) 定例月間行事

H31. 3. 31 現在

1. 美容、理容	12. カラオケクラブ
2. 避難訓練	13. スポーツクラブ
3. 安全点検	14. 音楽クラブ（2回）
4. 環境整備	15. 俳句クラブ（2回）
5. 利用者職員懇談会	16. 生花クラブ（2回）
6. 体重測定、衛生チェック	17. 書道クラブ
7. 友和会定例会	18. 茶道クラブ
8. 車椅子手入れ	19. 喫茶室（2ヶ月に1回）
9. 誕生会	20. 料理クラブ
10. 講話	21. 絵画クラブ
11. 給食委員会（年6回）	22. 陶芸教室（2回）

(ハ) 月別行事

月	日	行 事	内 容	摘要
4	1	辞令交付式	支援員 4、看護師 1 保育士 2	
	1	開園 3 4 周年記念式典	記念講演 食事パーティー	利用者・父母 職員 集会室
	4	健康診断	レントゲン撮影	立位利用者 職員
	17	ボッチャ交流戦	施設	兵庫生活介護 小城生活介護
	18	春を感じるウォークラリー (ねむの木公園)	レクリエーション 利用者 4 0 名	兵庫生活介護 佐賀銀行 新人行員
	21	映画招待 (石崎様)	映画鑑賞	利用者 5 名
	24	利用者還暦祝い (小野氏)		
	26	俳句クラブ吟行	川上峡散策 (鯉のぼり)	利用者 2 名
5	3	ゴールデンウィーク映画祭	映画鑑賞	リハビリ室
	4	新規利用者入園		佐賀市
	6	第 1 8 回全国障害者 スポーツ大会佐賀県予選会	フライングディスク	利用者 2 名参加 佐賀県総合 グラウンド
	9	兵庫町高齢者の集い	同行・送迎	理事長・園長
	10	下村朗人クラブ訪問	車椅子手入れ 草むしり	
	11	兵庫小学校歓送迎会		課長・主任
	12	清和高校生ブラスバンド訪 問	演奏訪問	リハビリ室
	13	兵庫町職域ソフトボール大 会		
	15	障がい者スポーツリハビリ	障がい者スポーツ協会	利用者 6 名
	16	障がい者スポーツ教室 (乗 馬)	佐賀県馬術場	利用者 5 名
	20	第 1 8 回全国障害者 スポーツ大会佐賀県予選会	陸上	利用者 1 0 名
	22	歌謡・にわか訪問		リハビリ室
	28	兵庫小学校運動会招待		利用者 6 名
6	2	法人監事監査		
	3	第 3 2 回長光園運動会		利用者・家族 職員
	3	利用者運動会打ち上げ	夕食時	利用者・職員

	4	新規利用者入園		吉野ヶ里町
	6	玉ねぎ掘り招待	山口様	利用者・一水会
	8	社会福祉野球大会 (佐賀県予選)		塩田町
	9	医療懇談会		創世
	9	理事会		
	9	西九州大学短期大学部招待	イベント	利用者 6 名
	12	障害支援区分認定調査		佐賀市
	13	ソフトバンク野球招待	ヤフオクドーム	利用者 6 名
	15	厨房ゴキブリ駆除	弁当外注	
	19	障がい者スポーツリハビリ	障がい者スポーツ協会	利用者 4 名
	21	ボッチャ交流戦	施設	兵庫生活介護 小城生活介護
	23	評議員会		
	25	錦華幼稚園との交流会	施設来園ふれあい	
	28	新規利用者入園		嬉野市
7	8	第 7 回ムツゴロウ杯 卓球バレー		長光園ピンポン ズ
	9	桂寿苑との交流	カラオケクラブによる 交流	カラオケクラブ
	10	七夕焼肉会	利用者自治会による 焼肉会	利用者
	17	ソフトバンク野球招待	ヤフオクドーム	利用者 6 名
	21	第 2 9 回長光園福祉講演会		食堂、集会室
	24	利用者還暦祝い	友和会主催	食集会室
	30	下村地区夏休み陶芸教室	陶芸体験～ 3 回開催	下村地区児童
8	5	下村夏祭り	下村地区との共催	利用者・父母 職員 長光園玄関前 広場
	8	佐賀県実地指導		
	14	ソフトバンク野球招待	ヤフオクドーム	利用者 6 名
	15	盆参り・精霊流し		利用者・職員
	21	ボッチャ交流戦	在宅利用者との交流	利用者
	21	障害支援区分認定調査		直方市
	23	夏のバイキング料理	熊本県郷土料理	
	24	下村地区子供の集い	魚つかみ バーベキュー	下村地区児童
	25	職員福利厚生子供の集い	魚つかみ バーベキュー	職員子供 1 5 名
	29	障害支援区分認定調査		白石町

	30	下村地区子供ラジオ体操 お楽しみ会	抽選会	下村公民館
9	7	ソフトバンク野球招待	ヤフオクドーム	利用者 6 名
	12	社会見学	幕末維新博覧会	14、19、21、 26、28
	13	防災食体験会	昼食時	
	18	障がい者スポーツリハビリ	障がい者スポーツ協会	利用者 4 名
	22	佐賀市まなざしフェスタ	スポーツレク	利用者 8 名
	22	理事会		デイサービス ホール
	23	第 1 回佐賀県ボッチャ大会		利用者 3 名
	25	観月会	作品展・お茶会	利用者・職員 ボランティア
10	1	弁当給食		佐賀市
	10	兵庫小学校 3 年生施設見学	見学交流	1 1、1 6、1 7 日
	11	ボッチャ交流戦	在宅利用者との交流	小城生活介護
	14～ 15	利用者 1 泊旅行	熊本県	利用者 20 名
	16	障害支援区分認定調査		嬉野市
	17	友愛兵庫の集い	兵庫公民館	園長・看護課長
	18	ハーブ演奏訪問		リハビリ室
	20	佐賀県障害者スポーツ大会	フライングディスク	利用者 2 名
	20	利用者インフルエンザ 予防接種		医務室
	21	佐賀県障害者スポーツ大会	陸上	利用者 1 0 名
	23	利用者還暦祝い	友和会主催	食集会室
	30	佐賀歯科衛生専門学校	臨床実習	利用者
11	2	親和会研修旅行	宗像市	家族・職員
	7	芋ほり招待	山口様	利用者・一水会
	9	兵庫小学校集会参加	音楽クラブ演奏	音楽クラブ
	10	ジブラルタ生命保険 ボランティア	除草作業・洗車	
	11	兵庫公民館文化祭参加	音楽クラブ・作品展示	音楽クラブ
	11	第 2 回スター発掘プロジェ クト i n さが	イベント	利用者 3 名
	12	総合防災訓練	1 8 : 0 0 ～夜間避難 訓練	消防署 地元消防団
	13	障がい者スポーツリハビリ	障がい者スポーツ協会	利用者 4 名
	16	自動車事故対策機構家族会		デイサービス

				ホール
	18～ 19	利用者 1 泊旅行	熊本県	利用者 21 名
	21	障がい者スポーツ教室（乗馬）	佐賀県馬術場	利用者 5 名
	22	的野氏歌謡訪問	歌謡ショー	リハビリ室
	24	第 13 回九州福祉施設交歓 野球大会	久留米市	職員
	26	利用者還暦祝い	友和会主催	食集会室
	27	志旺美会舞踊訪問		集会室
	28	希望の家とのスポーツ交流 会	卓球バレー・ボッチャ	希望利用者
	30	障害支援区分認定調査		基山町
	30	おくんち		
12	3	佐賀県知事不在者投票選挙		
	3	生花展招待	花展見学（夢タウン）	生花クラブ
	5	イルミネーションツアー	県庁・中央通り	計 10 回
	7	障害支援区分認定調査		佐賀市
	11	年忘れ会	利用者自治会による 年忘れ会	利用者・職員
	12	吉野ヶ里民生委員施設見学	視察研修	民生員 27 名
	13～ 14	健康診断	ポータブルレントゲン	座位利用者
	14	ボッチャ交流戦	在宅利用者との交流	利用者
	18	障がい者スポーツリハビリ	障がい者スポーツ協会	利用者 6 名
	22	理事会・評議員会		創世
	23	もちつき会	一水会、城東中野球部	集会室
	25	退職者送別会		支援員 1 名
	26～ 30	年末買い物		
	28	執務納め式		
	31	年越し		食堂
1	1	元旦年取り		集会室
	7	執務始め式		
	7	もち焼き会	鏡開き	リハビリ室
	9	初詣	祐徳稲荷神社	計 6 回
2	4	節分		利用者・職員
	7	昭栄中学柔道部訪問	環境整備	
	8	ナスバ協力施設意見懇談会		福岡市
	17	親和会役員会・定例会		デイサービスホ ール

	19	利用者退園（死亡）		神崎市
	26	錦華幼稚園との交流会	音楽演奏会	音楽クラブ
	28	ボッチャ交流戦	在宅利用者との交流	利用者
3	1	ひな祭り	お茶会 食事パーティー	食堂・集会室
	6	夢タウン買物	衣類購入～13、15 20、22	希望利用者
	12	障害支援区分認定調査		佐賀市
	14	俳句クラブ吟行	佐賀城下ひなまつり	俳句クラブ
	16	昭栄中学柔道部訪問	洗車ボランティア	
	20	NHK福祉車両贈呈式	福祉相撲号寄贈	
	21	九州障がい者オセロ大会	熊本県	利用者3名
	22	親和会会計監査	家族の会	役員
	23	理事会・評議員会		デイサービス ホール
	25	障害支援区分認定調査		吉野ヶ里町

○ バスレク実績

年度	月	場 所		回数及び 参加者
22	4	佐賀市	多布施川～日の隈山	3 回で 30 名
23	6～9、11		日帰り新幹線の旅 鳥栖～博多	10 回で 38 名
24	9	吉野ヶ里町	目達原駐屯地	3 回で 25 名
25	9	福岡市	福岡市民防災センター	3 回で 23 名
26	11	佐賀市	佐賀空港・コスモス園	6 回で 33 名
27	9～10	佐賀市	味の素九州工場	5 回で 40 名
28		実施なし		
29		実施なし		
30	12	佐賀市	イルミネーションツアー	10 回 40 名

○ 一泊旅行実績

年度	月	宿 泊	見 学	参 加 者
22	9・10	佐 世 保 市	パールシーリゾート・市立動物園	2 回で 37 名
23		実施なし		
24	10・11	原鶴温泉	九重夢大橋、キャナルシティ博多	2 回で 34 名
25		実施なし		
26	10・11	山口・川棚 温泉	門司港レトロ地区、下関海響館	2 回で 37 名
27		実施なし		
28	10	熊本・霧島温泉		2 回で 40 名
29		実施なし		
30	10・11	菊南温泉	熊本阿蘇見学	2 回で 40 名

○ 買物

月	日	場所	内容	人員
4	4		レントゲンの為中止	
	11		雨天の為中止	
	18		ウォークラリー行事	
	25	フードウェイ	日用品等買物	4
5	2		雨天の為中止	
	9	フードウェイ	日用品等買物	4
	16	フードウェイ	日用品等買物	3
	23	フードウェイ	日用品等買物	3
	30	フードウェイ	日用品等買物	3
6	6		雨天の為中止	
	13		玉ねぎ取り招待	
	20		雨天の為中止	
	27	フードウェイ	日用品等買物	5
7	4		七夕飾り付け	
	11	フードウェイ	日用品等買物	4
	18	フードウェイ	日用品等買物	4
	25	フードウェイ	日用品等買物	4
8	1	フードウェイ	日用品等買物	4
	8	フードウェイ	日用品等買物	4
	15		盆参り	
	22	フードウェイ	日用品等買物	6
	29	フードウェイ	日用品等買物	3
9	5	フードウェイ	日用品等買物	2
	12		雨天の為中止	
	19	フードウェイ	日用品等買物	3
	26	フードウェイ	日用品等買物	2
10	3		社会見学	
	10		兵庫小交流	
	17		兵庫小交流	
	24	フードウェイ	日用品等買物	3
	31	フードウェイ	日用品等買物	3
11	7		芋ほり招待	
	14	フードウェイ	日用品等買物	3
	21	フードウェイ	日用品等買物	3
12	5	フードウェイ	日用品等買物	3
	12	フードウェイ	日用品等買物	6
	19	フードウェイ	日用品等買物	6
	26	フードウェイ	年末買物	4
	27	フードウェイ	年末買物	3

	29	フードウェイ	年末買物	2
	30	フードウェイ	年末買物	1
1	9		初詣	
	15		初詣	
	23		初詣	
	30		日用品等買物	3
2	6	フードウェイ	日用品等買物	5
	13	フードウェイ	日用品等買物	5
	20	フードウェイ	日用品等買物	5
	27	フードウェイ	日用品等買物	4
3	6	ゆめタウン	衣類購入	2
	13	ゆめタウン	衣類購入	3
	15	ゆめタウン	衣類購入	3
	20	ゆめタウン	衣類購入	3
	22	ゆめタウン	衣類購入	3
	27	ゆめタウン	衣類購入	3

○講話の実績

30・4・1	[肥前さが幕末維新博覧会の魅力] 講師 佐賀県庁 中島清孝マネージャー
30・5・15	[障害者の自立の試みについて] 講師 宮崎園長
30・6・28	[熱中症・食中毒について] 講師 感染症対策委員
30・7・21	[第28回長光園福祉講演会] 講師 全国社会福祉協議会 後藤真一郎先生
30・8・23	[y o uは、何しに日本へ i n長光園] 講師 嘉村課長、外国人実習生
30・9・20	[自然災害DVD] 講師 宮崎園長
30・10・25	[インフルエンザ・ノロウイルスについて] 講師 感染症対策委員会
30・11・27	[障害者スポーツ、国体競技説明] 講師 嘉村課長
30・12・18	[長光園今年の10大ニュース] 講師 領家課長
31・1・31	[災害の話] [平成の災害をふりかえって] 講師 宮崎園長
31・2・21	[天皇皇后両陛下に関して] 講師 宮崎園長
31・3・19	[天皇皇后両陛下に関して] 講師 宮崎園長

(二) 招待、訪問、ボランティア

内 容		
定 期 ボ ラ ン テ ィ ア	美容（久保氏） 美容（針尾氏） 美容（古川氏） 美容（中村氏） 窓みがき（一水会）月1回	俳句（栗林氏）月2回 生花（島氏）月2回 書道（藤井氏）月1回 ビューティーケア（秋吉氏他）月1回 スカイラーク演奏訪問 月1回

招待行事・ボランティア訪問

月	日	内 容	摘 要
4	3	水琴の会訪問	歌謡・童謡
	21	スカイラーク演奏訪問	音楽演奏
	22	映画招待（石崎様）佐賀市文化会館	利用者5名職員3名

5	10	下村朗人クラブボランティア訪問	車椅子手入れ 窓磨き
	12	清和高校生プラスバンド訪問	音楽演奏
	26	スカイラーク演奏訪問	音楽演奏
	29	兵庫小学校運動会招待	利用者 4 名職員 3 名
6	3	長光園運動会	学生ボランティア
	9	西九州大学短期大学部イベント招待	利用者 4 名職員 2 名
	9	スカイラーク演奏訪問	音楽演奏
	13	ソフトバンクホークス野球観戦招待（ヤフードーム）	利用者 6 名職員 4 名
	13	玉ねぎ掘り招待（山口様）	利用者・一水会
7	10	七夕焼肉会	学生ボランティア
	14	スカイラーク演奏訪問	音楽演奏
	17	ソフトバンクホークス野球観戦招待（Y ドーム）	利用者 6 名職員 4 名
8	5	下村地区夏祭り	学生ボランティア
	14	ソフトバンクホークス野球観戦招待（Y ドーム）	利用者 6 名職員 4 名
9	7	ソフトバンクホークス野球観戦招待（Y ドーム）	利用者 6 名職員 4 名
	22	まなざしフェスタ（スポーツレクリエーション）	利用者 7 名
	22	スカイラーク演奏訪問	音楽演奏
	25	観月会準備、参加	学生 6 名
	25	観月会（松生会琴演奏、一水会舞踊）	田代先生、一水会
10	18	ハーブ演奏訪問	音楽演奏
11	7	いもほり招待（久保泉、山口様）	利用者・一水会
	9	兵庫小学校集会招待	音楽クラブ
	10	ジブラルタル生命保険会社訪問	除草・洗車作業
	11	兵庫公民館文化祭招待	音楽クラブ
	17	スカイラーク演奏訪問	音楽演奏
	22	的野様歌謡訪問	歌謡ショー
	27	志旺美会舞踊訪問	リハビリ室
12	3	生花展招待（夢タウン）	生花クラブ
	11	年忘れ会準備、参加	学生ボランティア
	15	スカイラーク演奏訪問	音楽演奏
	23	餅つきボランティア （城東中野球部、兵庫少年野球、一水会）	地区住民
1	19	スカイラーク演奏訪問	音楽演奏
	22	福祉ボランティア	除草作業
2	8	福祉ボランティア	西南大学生
	16	スカイラーク演奏訪問	音楽演奏
3	15	昭栄中学柔道部ボランティア訪問	環境整備
	30	スカイラーク演奏訪問	音楽演奏

(ホ) 地域交流・貢献実績

月	日	内 容	摘 要
4	8	かちからす卓球クラブとの合同練習会 (集会室提供)	市内障害者
	28	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
5	9	一水会集い (マイクロバス同行)	園長
	10	下村朗人クラブボランティア受け入れ	地区老人会
	11	兵庫小学校 P T A 主催職員歓送迎会参加	課長・主任
	12	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
	13	兵庫町職域対抗ソフトボール大会	職員
	13	かちからす卓球クラブとの合同練習会 (集会室提供)	市内障害者
	21	佐賀県障害者スポーツ指導者協議会 (会議室貸出)	
	26	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
	27	兵庫小学校運動会招待参加	利用者・職員
	30	いなほ会視察研修 (マイクロバス同行)	理事長・園長
6	2	いなほ会役員会 (会議室提供)	兵庫高齢者
	2	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
	3	長光園運動会	地区来賓
	10	かちからす卓球クラブとの合同練習会 (集会室提供)	市内障害者
	15	マイクロバス貸出	佐賀商業
	23	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
	25	錦華幼稚園との交流会	近隣地区園児
7	7	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
	9	桂寿苑とのカラオケ交流	カラオケクラブ
	20	下村地区夏祭り実行委員会参加	課長・主任
	21	第 2 8 回長光園福祉講演会	兵庫町民
	21	下村地区夏祭り実行委員会参加	課長・主任
	28	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
	30	下村地区夏休み陶芸教室	地域児童
8	4	下村地区夏祭り準備	職員
	4	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
	5	下村地区夏祭り (自治会との共催)	地元住民
	6	下村地区夏休み陶芸教室	地域児童
	9～10	家庭裁判所委託少年受け入れ	奉仕活動
	12	かちからす卓球クラブとの合同練習会 (集会室提供)	市内障害者
	13～14	家庭裁判所委託少年受け入れ	奉仕活動
	17	城南中学 2 年生職場体験学習～ 2 1 日	4 名

	17	マイクロバス貸出	兵庫少年野球
	20	下村地区夏休み陶芸教室	地域児童
	21～22	家庭裁判所委託少年受け入れ	奉仕活動
	24	下村地区夏休み子供の集い (魚つかみ、バーベキュー)	地域児童
	25	職員福利厚生子供の集い (魚つかみ、バーベキュー)	職員児童
	25	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
	27	下村地区夏休み陶芸教室	地域児童
	30	下村地区子供ラジオ体操お楽しみ会	地域児童
9	13～14	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
	9	かちからす卓球クラブとの合同練習会 (集会室提供)	市内障害者
	10	校区社協食事会 (マイクロバス送迎)	理事長・園長
	12	昭栄中学2年生職場体験学習～13日	4名
	22	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
	22	佐賀市まなざしフェスタ参加協力	利用者・職員
	25	観月会招待 (下村老人クラブ、一水会)	地元高齢者
	25	マイクロバス貸出	下村サロン
10	26	清和高校訪問受け入れ	
	6	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
	10	兵庫小学校3年生施設見学～11、16、17日	4クラス
	11	さが現場の声と想いを繋ぐ懇談会 (県庁)	課長
	14	かちからす卓球クラブとの合同練習会 (集会室提供)	市内障害者
	17	友愛兵庫の集い (マイクロバス同行)	園長・看護師
	19	校区社協研修 (マイクロバス同行)	理事長・園長
	20	テント貸出	サンビューさが
	24	佐賀市スポーツ推進審議会 (市役所)	課長
	24	障害者スポーツ普及委員会 (県庁)	課長
	27	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
	30	さが現場の声と想いを繋ぐ懇談会 (県庁)	課長
11	7	芋ほり招待	一水会
	9	兵庫町いなほ会行事	理事長・園長
	9	兵庫小学校集会招待	音楽クラブ
	10	ジブラルタル生命保険ボランティア受け入れ	
	11	かちからす卓球クラブとの合同練習会 (集会室提供)	市内障害者
	11	兵庫公民館文化祭	音楽クラブ
	12	総合防災訓練	地元自治会

	17	ナスバ家族会開催	
	25	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
	26	兵庫公民館通学合宿浴室提供～28日	兵庫児童
	30	おくんち（長興寺）	住民・職員
12	1	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
	9	かちからす卓球クラブとの合同練習会 （集会室提供）	市内障害者
	17	佐賀市役所職員研修受け入れ～21日	研修生2名
	18	家庭裁判所委託少年受け入れ～20日	奉仕活動
	23	もちつき会（城東中学野球部、兵庫少年野球 クラブ、清和高校）	
	29～30	佐賀市年末警戒（地区消防団）	職員
1	6	佐賀市消防団出初式	職員
	13	かちからす卓球クラブとの合同練習会 （集会室提供）	市内障害者
	22	佐賀保護観察所委託少年受け入れ	奉仕活動
	26	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
	28	佐賀市役所職員研修受け入れ～2/1日	研修生2名
2	2	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
	7	佐賀県障害者スポーツ普及委員会	課長
	7	昭栄中学柔道部ボランティア受け入れ	
	10	かちからす卓球クラブとの合同練習会 （集会室提供）	市内障害者
	12	さが現場の声と思いを繋ぐ懇談会（県庁）	課長
	23	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
	26	錦華幼稚園との音楽交流会	音楽クラブ
3	2	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
	8	マイクロバス貸出	昭栄中学
	10	かちからす卓球クラブとの合同練習会 （集会室提供）	市内障害者
	16	昭栄中学柔道部ボランティア受け入れ	
	23	兵庫まちづくりいきいき福利部会陶芸教室	兵庫高齢者
	27	佐賀市スポーツ推進審議会（市役所）	課長

(へ) 視察・見学・ボランティア体験・介護実習

① ボランティア、介護等体験、職場体験受け入れ

月	日	団体名	概要
5	10	下村朗人クラブ	車いす手入れ、除草作業
6	4	一水会	運動会 6 名
6	13	一水会	玉ねぎ掘り 10 名
8	5	大川看護福祉専門学校	夏祭り 5 名
8	9～10	家庭裁判所委託	ボランティア体験 1 名
8	13～14	家庭裁判所委託	ボランティア体験 1 名
8	17～21	城南中学 2 年生	職場体験学習 4 名
8	20～24	佐賀女子短期大学	介護等体験 1 名
8	22～23	家庭裁判所委託	ボランティア体験 1 名
9	12～13	昭栄中学 2 年生	職場体験学習 4 名
9	17～21	佐賀大学	介護等体験 1 名
9	24～28	佐賀大学	介護等体験 3 名
9	25	大川看護福祉専門学校	観月会
9	25	西九州大学短期大学部	観月会
9	25	一水会	観月会
9	25	佐賀保護観察所	清掃活動 5 名
10	22～26	佐賀大学	介護等体験 1 名
11	7	一水会	芋ほり 10 名
11	10	ジブラルタル生命保険会社	清掃活動 13 名
11	19～23	明星大学	介護等体験 1 名
12	18～20	家庭裁判所委託	ボランティア体験 1 名
12	23	兵庫少年野球クラブ（児童、保護者）	もちつき会 30 名
12	23	城東中学野球部	もちつき会 20 名
12	23	一水会	もちつき会
12	23	西九州大学短期大学部	もちつき会 4 名
12	23	大川看護福祉専門学校	もちつき会 6 名
12	23	清和高校	もちつき会
1	17	佐賀保護観察所	清掃活動 5 名
2	15	昭栄中学柔道部	清掃活動 15 名
2	19～23	西南大学	実習事前ボランティア 2 名
2	18～22	佐賀大学	介護等体験 1 名
3	16	昭栄中学柔道部	清掃活動 15 名

② 実習、研修受け入れ

月	日	団 体 名	摘 要
4	17・18	佐賀銀行新採行員研修（2班）	各9名（18名）
	23～	九州医療専門学校	社会福祉実習1名
5	1	大川看護福祉専門学校	介護実習協議会
6	4～7/5	大川看護福祉専門学校	介護実習3名
	5	介護労働安定センター	見学30名
	6～10	西九州大学	見学実習17名
	7	西南大学	社会福祉実習連絡協議会
	13	西九州大学短期学部	実習連絡協議会
	20	佐賀女子短期大学	実習連絡協議会
	25～29	西九州大学短期学部	介護実習1名
7	2～11	神埼清明高校	介護実習2名
	11	西九州大学	実習連絡協議会
	18～8/9	神埼清明高校	介護実習2名
	19	西九州大学	実習連絡協議会
	21～8/21	神埼清明高校	介護実習2名
8	6～10	西九州大学短期学部	介護実習1名
	6～10	西九州大学短期学部	介護実習7名
	8～9/24	西南大学	社会福祉実習1名
	16～22	神埼清明高校	介護実習2名
	20～24	西九州大学短期学部	介護実習9名
	20～24	佐賀女子短期大学	介護等体験1名
9	13～17	西九州大学短期学部	介護実習2名
	17～21	佐賀大学	介護等体験1名
	24～28	佐賀大学	介護等体験1名
	4～8	佐賀女子短期大学	介護等体験3名
	11～15	佐賀大学	介護等体験1名
	18～22	佐賀大学	介護等体験3名
	25～29	佐賀大学	介護等体験3名
10	1	佐賀県労働者福祉協会	介護初任者研修5名
	4	佐賀県労福協会	介護初任者研修3名
	22～26	佐賀大学	介護等体験1名
	22～26	介護労働安定センター	介護実務者研修1名
	30	佐賀歯科衛生専門学校	歯科臨床実習
11	5～9	佐賀女子短期大学	管理栄養士実習1名
	19～23	明星大学	介護等体験1名
12	6～11	神埼清明高校	介護実習1名
	17～21	佐賀市役所	民間企業研修2名
	26～28	神埼清明高校	介護実習1名
1	16～2/22	大川看護福祉専門学校	介護実習3名

	28～2/1	佐賀市役所	民間企業研修 2 名
2	4～15	西九州大学	介護実習 2 名
	8	西南大学	ボランティア実習 2 名
	18～3/15	佐賀女子短期大学	介護実習 4 名
	18～22	佐賀大学	介護等体験 1 名
	26～3/23	佐賀女子短期大学	介護実習 1 名

(ト) 職員研修

○ 月間定例研修会議

- ・ ケース会議
- ・ 伝達研修
- ・ 避難訓練
- ・ 給食委員会 (年 6 回)
- ・ 職員研修会
- ・ 三分間スピーチ (毎月曜)
- ・ 行事事前打ち合わせ会
- ・ モニタリング会議
- ・ 感染症対策委員会 (年 6 回)
- ・ 申し送り報告
- ・ 通院、治療の報告
- ・ 輪読会
- ・ 一日の動きとその処遇
- ・ 笑顔体操
- ・ 定例会議 (毎月曜)
- ・ リスク検討会議
- ・ プランニング会議
- ・ サービス向上委員会

○ 月間研修実績

4	24・25	佐賀県社会福祉協議会 新任職員研修	佐賀市	草場
5	11	佐賀県障害者支援施設協議会 平成 30 年度第 1 回施設職員研修	伊万里市	宮崎、有馬、野田な、 下川と、坂本、草場、 領家か、松崎、平山、 田口け、永戸
	17・18	佐賀県社会福祉協議会 新任職員研修	佐賀市	田中
	18	福岡県青年経営協 平成 30 年度九州 ブロック社会福祉法人経営青年会総 会・セミナー	福岡市	嘉村、田口け
	30	佐賀県社会福祉法人経営青年会 平成 30 年度第 1 回佐賀県社会福祉法人経 営青年会総会・研修会	佐賀市	嘉村、領家か、田口け
	6	佐賀県在宅生活サポートセンター平成 30 年度専門職向け講座	佐賀市	下池田
6	12	平成 30 年度佐賀県身体障害児者施設 協議会 第 1 回職員研修会	神埼市	宮崎、嘉村、藤木、鵜 池、三石、山方
	17・24	平成 30 年度初級障がい者スポーツ指 導員養成講習会 講師	佐賀市	嘉村
	20～21	平成 30 年度九州障害者支援施設協議 会 施設長・リーダー職員研修会	福岡市	田口一、宮崎、有馬、 嘉村、領家、田口け、 古賀
7	9	佐賀県社会福祉法人経営協議会 平成 30 年度佐賀県経営協セミナー	佐賀市	田口一、宮崎
	27	全国社会福祉法人政治連盟九州ブロ ック勉強会	福岡市	宮崎、有馬
	28	SAGA あたりまえケアネットワーク平 成 30 年度鳥栖地区研修会	鳥栖市	下川と

	31～ 8/1	第 42 回全国身体障害者施設協議会研究大会	大阪市	宮崎、有馬、藤満、藤永、成富、岸川、平山
8	22～23	全国社会福祉法人経営青年会 平成 30 年度研修企画事業コーチングスキルアップ講座	東京都	下池田、松崎
	24	佐賀県在宅生活サポートセンター地域包括向け講座	佐賀市	大徳
	24	佐賀公共職業安定所 平成 30 年度企業トップクラス人権・同和研修会	佐賀市	有馬
9	20～21	第 37 回九州身体障害児者施設研究大会	長崎市	田口一、宮崎、有馬、野田な、片山、赤崎、川口
10	9	県外施設視察研修	栃木県	嘉村、大徳、下川と
	10	第 45 回国際福祉機器展	東京都	嘉村、大徳、下川と
	11～12	第 10 回九障協サービス提供職員研修会	熊本市	下池田、古賀、山方
	12～13	第 36 回九州身体障害児者施設研究大会	那覇市	田口一、有馬、古賀、下川、鶴池
	18	ホシザキ北九株式会社佐賀営業所 スチコンお悩み解決セミナー	佐賀市	大川内
	27	佐賀県東部発達障害者支援センター結「応用行動分析（ABA）連続講座①	佐賀市	寺崎、中村
11	9	長崎県社会福祉青年経営者会 20 周年記念事業	長崎市	嘉村
	12	平成 30 年度佐賀県障害者虐待防止・権利擁護研修	佐賀市	下池田
	16	佐賀中部保健福祉事務所 社会福祉施設における感染症対策研修会	佐賀市	藤満、加茂、宮川、川口、兵頭
	17	佐賀県東部発達障害者支援センター結「応用行動分析（ABA）連続講座②	佐賀市	寺崎、中村
	26～27	全国身体障害者施設協議会 第 8 回職員スキルアップ研修会	横浜市	宮崎、菱岡
	28	OBC 年末調整セミナー	福岡市	小路
	28	佐賀県社会福祉協議会 平成 30 年度明るい職場づくり推進事業	佐賀市	糸山、北村
	29	平成 30 年度福祉サービス苦情解決研修会	佐賀市	藤原評議員、永戸
	30	佐賀県障害者支援施設協議会 平成 30 年度第 2 回職員研修会	佐賀市	宮崎、有馬、嘉村、成富、西村、北村、ウイザー、林、三石、平野、川口、

				樋口、寺崎、中村、小路
12	3	佐賀県身体障害児者施設協議会 平成30年度第2回職員研修会	佐賀市	宮崎、大坪、田原、永戸、三石
	22	佐賀県東部発達障害者支援センター結「応用行動分析（ABA）連続講座③	佐賀市	寺崎、中村
1	15	平成30年度佐賀県経営協セミナー（後期）	佐賀市	宮崎、有馬
	18	佐賀県立唐津商業高等学校平成30年度進路講演会 講師	唐津市	嘉村
	20	平成30年度地域特別研修会障がい者スポーツ指導者研修会（九州ステップアップ研修会）	鹿児島市	嘉村、藤木り
	23～24	全国経営協平成30年度社会福祉法人人事・労務管理講座	東京都	宮崎、有馬
	26	佐賀県東部発達障害者支援センター結「応用行動分析（ABA）連続講座④	佐賀市	寺崎、中村
	29	ダスキンノロウイルス予防体感セミナー	佐賀市	坂本、中原
2	6	平成30年度九地区知的障害者福祉協会種別部会・合同研修会（福岡大会）種別部会 講師	福岡市	嘉村、ウィリーザ
	8	ナスバ 平成30年度短期入院協力病院・入所協力施設意見交換会	福岡市	嘉村、片山
	13～15	第46回九州障害者支援施設研究大会	熊本市	田口一、宮崎、有馬、嘉村、藤木り、大坪、松崎、平野、山方
	21	佐賀労働局「働き方改革関連法 施行直前対策セミナー」	佐賀市	吉田
	23	佐賀県東部発達障害者支援センター結「応用行動分析（ABA）連続講座⑤	佐賀市	寺崎、中村
	23～24	平成30年度障がい者スポーツ指導者協議会九州ブロック研修会	沖縄県島尻郡	嘉村
	25	平成30年度社会福祉法人監事等研修会	佐賀市	初村監事、有馬
3	2	佐賀市にこにこエコライフ講座	佐賀市	石橋、野口
	14～15	全国身体障害者施設協議会 第31回経営セミナー	東京都	田口一、宮崎、有馬

(チ) グループ活動、クラブ活動発足時期

班クラブ	指導者	昭和 59 年	60 年	61 年	62 年	63 年	平成 元年	3 年	6 年	12 年	14 年	現 会 員 数
パソコン 班	職員									4 月		8
園芸班	職員	7 月										18
手芸班	職員	7 月										15
創作班	職員	7 月										10
スポーツ クラブ	職員			6 月								12
カラオケ クラブ	職員			6 月								21
生花 クラブ	島先生							3 月				6
俳句 クラブ	栗林 先生				10 月							2
音楽 クラブ	職員					4 月						11
書道 クラブ	藤井 先生					4 月						6
お茶 クラブ	職員							2 月				7
料理 クラブ	職員								6 月			14
絵画 クラブ	職員									1 月		6
陶芸 クラブ	石嶺 先生										10 月	11

(リ) 補装具受給

H. 31. 3. 31 現在

品 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
車椅子新規・更新		1	2					1	1				5

(車椅子修理)

タイヤ・キャスター交換			1	1		1	2						5
肘置き交換	1			2					1				4
シート一式交換	1						1						2
シートベルト交換	1		1										2
クッション交換									1		1		2
バッテリー交換			1								1		2
テーブル			1										1
ブレーキ交換											1		1
ハンドリム交換							2				1		3
転倒防止装着	1			1			1						3
レッグレスト交換	2			1									3
フットレスト交換	1			1							1		3
バックレスト一式												1	1
ガスダンパー交換				1									1

(装具)

両短下肢装具		1											1
両膝装具								1					1

17. 生活支援員業務担当者名

平成 30 年 5 月現在

業務	担当者名
開園式、運動会、夏祭り、旅行、社会見学、餅つき	下池田、藤満、野田な、鶴池、糸山、大坪、田原
日中活動①（花見、観月会、節分、ひな祭り）	山方、藤木、坂本、成富、西村、草場、今村
日中活動②（誕生会、講話、買物）	藤木、坂本、小井手、中村、江島、福田、田中、北村、中尾
日中活動③（グループ・クラブ活動管理）	菱岡、下川、野田え、小井手
ボランティア（理美容、一水会、ビューティケア等）	江島、中村、大坪、草場、ウィリーザ、安藤
個別支援計画（ケース、モニタリング、プランニング）	下池田、野田な、大徳、菱岡、下川
利用者朝礼（衛生管理、車椅子手入れ）	小井手、鶴池、中村、福田、田中、安藤
親和会	嘉村、下池田、大徳
リハビリテーション及び器具の管理	大徳、野田な、西村、江島、福田、草場、田中
訪問、招待	山方、小井手、福田、成富、大坪、田原、今村
入浴、リネン、洗濯	藤永、藤満、中村、糸山、田原、ウィリーザ
友和会担当（焼肉会、年忘れ会、募金活動）	小井手、鶴池、坂本、糸山、田原、ウィリーザ
居室・職場環境整備、備品管理	野田え、小井手、成富、糸山、田原、草場、麻生
設備保全、安全点検、避難訓練	菱岡、藤木、成富、西村、麻生
施設実習、研修受け入れ	菱岡、藤永、大徳、江島、鶴池、坂本、大坪
記録写真、写真管理、写真展示	野田え、藤満、藤永、西村、中尾、田中、北村
短期入所	山方、野田え、野田な、菱岡、下川、成富、福田、大坪
日中一時支援	山方、江島、中村、坂本、鶴池、今村、中尾
障害者スポーツ行事	藤木、坂本、鶴池、北村
地域交流・体験受入れ	野田な、藤木、山方
車椅子修理・申請	菱岡、野田え、小井手、西村、麻生
新聞発行	下川、山方
パート・アルバイト担当	下池田、野田な、大徳

業務マニュアル管理	下川、藤永、藤満、藤木、野田え、鶴池、
リスク検討・管理	菱岡、下川、下池田、野田な、大徳、藤満、藤木
感染症対策委員会	下池田、大徳、藤満、藤永、坂本、糸山、安藤
サービス向上委員会	大徳、下川、下池田、野田な、鶴池、成富、大坪

日中活動③

グループ活動	パソコン班	下川、野田な、成富、ウィリーザ
	園芸班	菱岡、大徳、藤木、中村、大坪、田原、田中、北村
	創作班	藤満、坂本、江島、福田、西村、糸山、草場、麻生、今村
	手芸班	野田え、小井手、山方、藤永、鶴池、中尾、安藤
クラブ活動	スポーツクラブ	藤木、坂本、鶴池、北村
	カラオケクラブ	小井手、藤木、大坪、田原、ウィリーザ
	俳句クラブ	江島、中村、福田、中尾、麻生
	書道クラブ	藤永、菱岡、糸山、田中、ウィリーザ
	音楽クラブ	野田な、山方、藤永、坂本、鶴池、田原
	生花クラブ	藤満、山方、西村、成富、福田、安藤
	茶道クラブ	下池田、下川、糸山、草場、今村
	料理クラブ	野田え、藤満、大徳、大坪、今村
	さわやかクラブ	小井手、野田な、江島、大坪、中尾、草場、北村
	絵画クラブ	西村、大徳、成富、田中、麻生、安藤
	陶芸クラブ	菱岡、中村

18. 利用者の健康管理及び医療

利用者は重度の身体障害者であり、かつ虚弱体質者が多い為、常に健康状態に留意し、次の項目に従って健康管理につとめた。

(1) 医療従事者

医師（診療所管理者）	整形外科	1 名
医師（非常勤嘱託）	内科	1 名
	看護師	常勤 4 名 パート 2 名

(2) 協力（受診先）病院

たじり内科小児科 佐賀中部病院 肥前精神医療センター
正島脳神経外科病院 ふじわら歯科 江口病院 吉松皮フ科
佐賀県医療センター好生館 佐賀大学病院 小野病院
国立病院機構佐賀病院 つつみクリニック耳鼻咽喉科
金武外科肛門科 いまりクリニック 副島病院 田尻医院
佐賀記念病院 田中産婦人科 中尾整形外科 早津江病院
美川眼科 沖田眼科

(3) 医療業務（看護業務）

問診

検温

外科・皮膚科処置

定期投薬、患者介護

診察介助（内科・整形外科 週一回）

外来通院治療付添看護

特定患者の検温、血圧測定、検尿、採血

血圧測定（月一回）全員 特定患者（毎日）（週 1， 2， 3 回）

体重測定（月一回）全員 特定患者（週一回）（月二回）

健康診断（全員年 2 回・検尿・採血・身長・体重・視力・聴力、腹囲）

（年 1 回、胸部レントゲン・心電図）

インフルエンザ予防接種（希望者）利用者 48 名 職員 117 名

(4) 外来治療状況（年度別）

H31. 3. 31 現在

科目 \ 年度	外来通院回数（延人数）							
	23	24	25	26	27	28	29	30
内 科	508	588	709	493	478	493	432	498
整 形 外 科	18	21	27	48	96	85	116	160
精 神 科	125	127	122	103	119	116	89	90
皮 膚 科	155	114	162	129	140	112	116	133
耳 鼻 科	12	19	21	6	7	16	21	47
外 科	23	59	39	27	31	19	12	17
眼 科	35	59	52	38	24	41	38	51
脳神経外科	29	35	27	32	30	29	31	42
神 経 内 科	41	39	29	26	30	31	50	60
膠 原 科	6	7	6	6	6	7	5	6
婦 人 科	4	6	7	1	1	0	4	7
リ ハ ビ リ	129	208	253	107	204	251	186	272
泌 尿 器 科	203	188	252	199	240	236	211	198
肛 門 科	103	56	27	22	27	16	9	10
胸 部 外 科	0	0	0		0	0		0
歯 科	120	82	206	439	408	359	349	315
形 成 外 科	12	11	8	8	4	11	12	8
心 臓 血 管	3	2	2		1	0		1
消化器外科	0	0	0		0	0		0
乳 腺 外 科			7	2	5	3	3	5
小 児 科				32	29	29	3	6
計	1526	1621	1956	1718	1879	1854	1687	1926

科目 \ 年度	入院日数（実人員）							
	23	24	25	26	27	28	29	30
内 科	620 (11)	373 (14)	408 (13)	350 (17)	232 (5)	62(5)	732(7)	134(7)
整 形 外 科		55(1)	76(3)		34(2)		88(1)	
精 神 科	10(1)		40(1)			40(1)	138(1)	
耳 鼻 科						13(1)		
外 科		173(4)		50(2)		20(1)		27(1)
眼 科		18(1)				6(3)		
脳神経外科	7(1)	3(1)	4(1)					79(1)
神 経 内 科				8(1)				
小 児 科				65(3)	8(1)	39(1)		
リ ハ ビ リ	16(1)						17(1)	
泌 尿 器 科	45(2)	111(2)		35(1)	22(2)	24(1)	85(1)	93(3)
肛 門 科								
胸 部 外 科								
形 成 外 科				16(1)		7(1)		
消化器外科						20(1)		
脳神経内科	9(1)							

心臓血管外科		31(1)						11(1)
乳 腺 外 科			31(1)		34(1)			
計	398 (16)	912 (24)	738 (18)	733 (23)	562 (19)	524 (25)	1060 (12)	344 (12)

口腔ケア	867 名
------	-------

(5) 肥満症等の人員について

H31. 3. 31 現在

利用者総数	肥満症 (BMI25 以上)	便秘症 (毎日薬又は浣腸使用者) 座薬
52 名	5 名	45 名

(6) 個人別健康基礎調査としては、血圧測定、血液検査、検尿、胸部X線撮影、視力検査、聴力検査、心電図、腹囲測定を行い、次の結果を得た。

肝機能障害	17 名	貧血	7 名
高脂血症	11 名	糖尿病 (境界型含む)	3 名
高血圧症	10 名		
胸部レントゲン	全員異常なし	尿蛋白	4 名
腎機能障害	1 名	甲状腺機能低下症	2 名
聴力障害	31 名	心疾患	4 名
視力障害	36 名		

(7) 定期薬服用者

内科	47 名	婦人科	1 名
泌尿器科	5 名	脳神内科	2 名
精神科	7 名	リハ科	1 名
神経内科	6 名	形成外科	1 名
脳神経外科	4 名	外科	1 名
小児科	1 名	点眼	12 名
整形外科	1 名	肛門科 座薬	1 名
乳腺科	1 名	点鼻薬	1 名

(8) 定期検査項目

膀胱鏡検査	1 名	腹部エコー	15 名
心エコー	3 名	胃カメラ	5 名
心電図	年 1 回 全員	頭部 C T	3 名
頭部 MRI	1 名	検尿	年 2 回 全員
胸部レントゲン	年 1 回 全員	採血 (血計・生化学・血糖)	年 2 回 全員

20. 給食業務

1. 給食委員会協議報告書

第一回（5月10日）

<ul style="list-style-type: none">● ウォークラリーの時、カツカレーは食べにくかった。● アニサキス食中毒予防の為、6～8月は誕生会の時、刺身の提供は控えてほしい。	<ul style="list-style-type: none">● 次、弁当持参で外出する行事の時は、大きいおにぎり（2個）と漬物が良いとの意見でしたので、今後の行事時に献立作成時に検討する。● 利用者の希望通り食事提供する。但し、6月第1日曜日の運動会打ち上げには、刺身盛り合わせを時間ぎりぎりに提供する。
--	---

※ 前年度の意見要望を再確認しました。

第二回（7月19日）

<ul style="list-style-type: none">● 担担麺を食べたい。● 7月19日に提供したパンが美味しかった。	<ul style="list-style-type: none">● 麺の種類・味付けを勉強し提供します。● いつものパン屋さん定休日だった為、他のパン屋さんで対応した。たまに提供する。
--	---

※ 長光園非常食の状況を説明した。

※ 夏場に多い食中毒について

厨房での行っている食中毒予防、利用者への食中毒予防法について利用者に講話しました。

第三回（9月27日）

<ul style="list-style-type: none">● カツカレー、カレーチャーハン・しば漬け炒飯が食べたい。 <p>【嗜好調査より】</p> <ul style="list-style-type: none">● ゴーヤは嫌いなので提供しないで欲しい。● 味噌汁の具が多い。● いっぱい食べたい。● ホイル焼きを月1回入れて欲しい。● 卵かけ御飯の回数を増やして欲しい。● チャンポンの回数を増やして欲しい。	<ul style="list-style-type: none">● 近日中に提供する。● 好きな方もいますので、今まで通り提供する。● 具が多いのが好きな方もいるので、今まで通り提供する。● 医師の指示で提供する。● 嫌いな方もいますので、今まで通りのペースで提供する。● 嫌いな方には目玉焼き対応しています。サルモネラ菌食中毒予防の為、6～11月は提供していません。● 月1回提供しています。嫌いな方もいますので現状維持でお願いします。
--	---

<ul style="list-style-type: none"> ● 肉料理が多い為、減らして欲しい。 ● 太刀魚の煮つけにして欲しい。 ● 散らし寿司に、大葉をのせないで欲しい。 ● うなぎの回数を増やして欲しい。 ● チャンポンの時に野菜をもっとのせて欲しい。 ● 赤だしを出さないで欲しい。 ● 果物ではなく、デザートやジュースを出して欲しい。 ● 酢の物は嫌いなので、提供しないで欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 肉が好きな方、魚が好きな方とそれぞれです。魚嫌いな方が多い為、友和会と話し合いで魚料理は週3回提供するように決めています。今後も現状維持します。 ● 数日前に竜田揚げで提供したから出た意見です。今後も煮つけ・揚げ物で提供します。 ● 嚥下状態が悪くなられた方からの意見になります。本人と話をして対応する。 ● 鰻を好きな方が多く、7月の土用丑、1月の成人式に鰻丼を献立に取り入れてます。その他、年忘れ会・七夕焼肉会・誕生会でも提供しています。 ● カロリー、脂肪制限のある方になりますので、豚肉・イカ・カマボコを除いた野菜の部分の少し多めにのせるようにします。 ● 月1～2回程度提供しています。好きな方いますので、現状維持でお願いします。 ● 昼食と夕食に果物又はデザート又はジュースを提供している為、出た意見です。今後もカロリー等も考え献立に取り入れていく。 ● 嚥下状態が悪い方の意見になります。今後も酢を使った料理は対応する。
--	--

※ 嗜好調査の結果報告

※ 非常食の確認・現状報告

第四回（11月12日）

<ul style="list-style-type: none"> ● カニ鍋が食べたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 友和会定例会で話し合いをして頂き、提供するか検討してもらいました。食べにくい事・少数意見だった為、カニ鍋は提供しない。
---	---

※ ノロウイルス食中毒について

厨房での行っている食中毒予防、利用者への食中毒予防法について利用者に講話しました。

第五回（１月１７日）

<ul style="list-style-type: none"> ● クリスマス時、骨付きチキンの味（スパイス）がきいてなかった。 ● キムチ鍋が美味しかった。 <p>【嗜好調査より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● クリスマス時のローストチキンの味付けが薄かった。スパイス足りない。 ● もう少し細かく切って欲しい。 ● 竹輪麩が食べたい。 ● ケーキが食べたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 香辛料控える方以外の方に関しては、スパイスをきかせて提供していく。 ● 今後は調味料（分量）を統一して提供する。 ● 香辛料禁止の方に注意しながら、ブラックペッパーを適量ふり焼く。 ● カッター刻み者の要望になります。個別支援します。 ● １人の意見になりますので、再度、利用者全員に聞き取りし、検討します。 ● 月１回の誕生会（昼食時）にケーキ提供しています。１名の意見ですが、最近よく出る要望になりますので、メニュー作成時に定期的に取り入れるように提供月を検討します。
--	---

※ 嗜好調査の結果報告

第六回（３月１４日）

<ul style="list-style-type: none"> ● たまには、カップ麺（ＵＦＯ・一平ちゃん）が食べたい。 ● 鰻の回数を増やしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 来年度のゴキブリ駆除の時に提供する。 ● 鰻は利用者全般に好まれる為、７月の土用丑、１月の誕生会に鰻丼を提供し、その他、７月、七夕焼肉会、誕生会には鰻入り太巻きも提供しています。
---	--

※ 給食委員会で出た意見要望は、とりまとめ献立作成時に反映させるようになってからは、意見要望が減ったように思います。

※ 今後も、利用者の意見要望を把握しながらも、偏らないよう食事提供をしていく。

2. 嗜好調査の実施

第1回 期間 (7月～8月)

第2回 期間 (1月～2月)

➤ 調査結果を参考として、より良い食事が出来るようにしていきます。

3. 食事検討会議の実施

※利用者に合った食事摂取状況や食事形態を把握し、看護師・支援員・厨房職員で話し合いを行い、改善すべき点・見直しが必要な点をみつけ、今後の食事提供・健康増進に努める。

■ 第1回

血液検査結果・体重変動を確認し、食事形態などの変更・見直しを行いました。

■ 第2回

1年前に作成した個別目標体重・維持体重を評価・見直し、食事形態等の変更を行いました。

《特別食・刻み食の実施状況》

H31. 3. 31 現在

		施設支援	生活介護・地活・自立	保育
特別食	経管栄養	3 名	5 名	
	減塩食 (5 . 6 . 7 g)	14 名	5 名	
	脂肪制限食	21 名	1 名	
	カロリー制限食	19 名	4 名	
	刺激物カット食	26 名	10 名	
	酢物控える (禁止含む)	21 名	1 名	
	酒制限あり	43 名	23 名	
	カリウム制限食	3 名		
	高カリウム食	1 名		
	高たんぱく食	5 名		
	高ナトリウム食	2 名		
刻み食	ソフト食 (一部刻み含む)	5 名	5 名	
	一口大 (1×1 cm、1×2 cm)	19 名	15 名	
	粗刻み	3 名	6 名	
	カッター刻み (一部含む)	8 名		
	汁物 (ミキサー含む)	11 名	3 名	
	お粥 (ミキサー含む)	3 名	5 名	
	再飯 再再飯	19 名	10 名	
	パン粥 (ミキサー含む)	9 名	5 名	
	麺 (刻み・ソフト麺)	14 名	4 名	
	ソフト餅対応	13 名	27 名	

アレルギー食・薬剤の相互作用により禁止など	乳糖不耐症	1 名		1 名
	鯖	3 名	2 名	
	青魚	1 名	2 名	
	生魚	1 名	3 名	
	ナッツ類	1 名	1 名	
	ソバ	1 名	4 名	
	エビ		2 名	
	カニ		1 名	
	海藻類控え	1 名	1 名	
	茄子	1 名		
	竹の子	1 名		
	納豆	1 名	2 名	
	カレー	2 名	2 名	
	シチュー	2 名		
	柑橘類	2 名		
	グレープフルーツ	10 名	10 名	
	オレンジ	1 名	2 名	
	あめ玉（見守り時はOK）	2 名		
	炭酸飲料	2 名		
	小麦	1 名		
	コンニャク		1 名	
	ジャム		1 名	
	ほうれん草		1 名	
	セイヨウオトギリソウ	3 名		
	クロレラ・青汁	1 名		

3. 平成 30 年度年間行事食概要（施設支援課）

4 月	開園記念日	昼食	赤飯、漬物、茶碗蒸し、鯛の刺身、炊き合わせ、果物
	開園記念式典	昼食	おでん、焼き鳥、手まり寿司、うどん、生酢、フルーツ、飲物
	ウォークラリー	昼食	カツカレー、ラッキョ、サラダ
	喫茶室	おやつ	タコ焼き 飲み物（リンゴジュース、オレンジジュース、アイスコーヒー、アイ스티ィ）
5 月	端午の節句	昼食	かしわ餅
		夕食	竹の子寿司、漬物、汁物、刺身、そら豆煮、漬物
6 月	運動会	昼食	外注（セブンイレブン） 麺類選択メニュー ★ぶっかけうどん★とろろソバ おにぎり選択メニュー ★ツナマヨ★梅★昆布★鮭 飲物（お茶）
		夕食	鉢盛り（外注）、刺身盛り合わせ（外注）、おにぎり（2種類）、漬物、飲物（職員と合同で打ち上げ）
	玉葱掘り	昼食	現地にて（かき揚げを作り、かき揚げ丼として提供） 豚汁、漬物
	喫茶室	おやつ	ワッフル （プレーン、チョコバナナ、チョコバナナアイス） ホットケーキ、プリンアラモード 飲み物（アイスコーヒー、アイ스티ィ、リンゴジュース）
7 月	七夕	昼食	夏の牛丼、漬物、汁物、和え物、煮物、アイスクリーム
	友和会焼肉会	昼食	炭焼き（牛カルビー・骨付きカルビー・牛ステーキ・魚介類・うなぎ・野菜・焼鳥・焼きソバ） おにぎり、漬物、すいか、飲物
	土用の丑	昼食	うなぎ丼、漬物、吸物、煮物、和え物、フルーツ
8 月	下村夏祭り	昼食	茄子きのこカレー、ラッキョ、サラダ
		屋外	焼鳥、フランクフルト、カレー、 飲み物（生ビール、酎ハイ、焼酎、ジュース、お茶 ノンアルビール、ノンアル酎ハイ）
	お盆	昼食	散らし寿司、刺身、精進料理（外注）、汁物、漬物、飲物

	夏バイキング (熊本フェア)	夕食	焦がしニンニクラーメン、牛ステーキ、小龍包、 御飯＋高菜炒め 飲み物 (ジューシー熊本デコポンジュース 白岳 (金しろ、うめぼん) デザート (ソルベ→ゆず・ストロベリー)
	喫茶室	おやつ	かき氷 (イチゴ、抹茶、メロン、マンゴー)
9 月	敬老の日	夕食	赤飯、鯛の塩焼き、漬物、汁物、炊き合わせ、和え物、果物
	彼岸	昼食	温麺、2色おはぎ、漬物、和え物、ミニかき揚げ、果物
	観月会	野外	三色団子、おでん、焼き鳥、フランクフルト 飲み物 (生ビール、酎ハイ、焼酎、ジュース、お茶 ノンアルビール、ノンアル酎ハイ) 飲物
	防災食体験会	昼食	御飯 (無洗米は各テーブル非常水で炊き、順位を決める。 優勝班→トロフィー授与、各利用者→賞状授与 非常食 (レトルトカレー)、海藻サラダ、漬物、果物
10 月	喫茶室	おやつ	手作りシフォンケーキ (プレーン、チョコ、抹茶) ホットケーキ、プリンアラモード 飲み物 (コーヒー、紅茶、バナナジュース)
11 月	芋掘り	昼食	お弁当 (三角おにぎり→青菜、ひじき、漬物、金平ゴボウ) おでん 現地にて (芋天など調理して提供)
12 月	お供会	昼食	赤飯、刺身 (鯛)、汁物、炊き合わせ、漬物、果物
	年忘れ会	夕食	鉢盛 (手まり寿司・フライドチキン・うなぎの蒲焼き・きびなご南蛮漬け・ウインナー・筑前煮・浅漬け・卵焼き・生酢・果物・サンドイッチ) 刺身盛り合わせ、飲物
	餅つき会	野外	よごれ餅、きなこ餅、おろし餅、あんこ餅、生酢、漬物、飲物
		夕食	鉢盛り (外注)、鯛の造り (外注)、おにぎり (3種類)、飲物、おつまみ等
	喫茶室	おやつ	森饅頭フェア (肉まん、酒まんじゅう、やぶれ饅頭など) プリン (フルーツ添え) 飲み物 (お茶、バナナジュース)
	クリスマス	昼食	ローストチキン、スープ、サラダ、小鉢、ケーキ
	大晦日	夜食	年越しソバ
1 月	正月	昼食	おせち料理、具雑煮、生酢、刺身、飲物
	餅焼き会 七草	昼食	豚汁、七草粥、漬物、目刺し、磯辺餅、飲み物

2 月	豆まき	昼食	助六寿司、漬物、汁物、ふろふき大根、和え物、ミックスナッツ
	バレンタイン	昼食	生姜あんかけうどん、小ごはん、漬物、和え物、ハートハンバーグ、チョコレート
	喫茶室	おやつ	鯛焼き（黒、白、カスタード、八女茶） プリンアラモード、ホットケーキ 飲み物（お茶、コーヒー、ココア、バナナジュース）
3 月	ひな祭り	昼食	おでん、レタス巻き寿司、いなり寿司、タコ焼き 焼き鳥、ぜんざい、果物、飲物（甘酒など）
	春分の日	昼食	温麺、2色おはぎ、漬物、和物、果物

※ 他、施設利用者へ提供している行事食としては、

- ・施設利用者（還暦祝い・成人祝い）には、
赤飯、鯛の刺身、汁物、和え物、煮物、果物などを提供している。
- ・月 1 回の誕生会には、
昼食（誕生会メニュー、手作りデザートなど）
夕食（寿司、刺身など）を提供している。
- ・10 月頃から 3 月頃まで、
月 1～2 回程度、鍋料理を実施している。
- ・選択メニュー（朝食時）は、月に数回実施している。

Ⅲ 短期入所（ショートステイ）事業

１．概 要

平成 12 年 8 月短期入所（ショートステイ）用の個室 4 室と、平成 17 年には児童用のデイルーム 1 室を整備し、身体障害者短期入所に加え知的障害者短期入所、児童短期入所の事業を開設した。

平成 18 年 4 月 1 日から障害者自立支援法が施行されると同時に居宅サービスは自立支援法に移行し、身体障害、知的障害、精神障害等の障害区分の垣根を無くし一元的にサービスを提供することとなった。

短期入所（ショートステイ）事業は、身体障害者、知的障害者を主たる対象にサービスを提供し、また、児童の日帰りの短期入所は市町事業の地域生活支援事業に移り、市町（佐賀市・小城市・神埼市・嬉野市・吉野ヶ里町・みやき町・上峰町・玄海町・有田町）との委託契約による日中一時支援事業としてサービスの提供を行っている。

今年度 9 月より、佐賀地区障害者緊急時居室確保事業の輪番施設として登録し運用を始めた。

利用者の居宅における自立の支援と日常生活の充実を図るため、個別に応じた福祉サービスの提供を行い、施設利用者との交流も深まっている。

２．実 績

H31. 3. 31 現在

月別	区 分（実人員）延べ日数
4 月	短期入所（22人） 78日 65.0% 日中一時支援（7人）
5 月	短期入所（21人） 83日 66.9% 日中一時支援（5人）
6 月	短期入所（20人） 95日 79.1% 日中一時支援（12人）
7 月	短期入所（22人） 83日 66.9% 日中一時支援（15人）
8 月	短期入所（22人） 86日 69.3% 日中一時支援（23人）
9 月	短期入所（24人） 93日 83.3% 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋7日）実績0人 日中一時支援（8人）

10 月	短期入所（21人） 93日 76.6% 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋2日）実績0人 日中一時支援（5人）
11 月	短期入所（20人） 86日 75.0% 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋4日）実績0人 日中一時支援（9人）
12 月	短期入所（18人） 81日 69.2% 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋7日）実績0人 日中一時支援（13人）
1 月	短期入所（15人） 68日 57.1% 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋5日）実績0人 日中一時支援（0人）
2 月	短期入所（19人） 68日 61.8% 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋2日）実績0人 日中一時支援（13人）
3 月	短期入所（29人） 85日 72.6% 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋7日）実績4日 日中一時支援（15人）
合計	30年度短期入所（253人） 998日 69.9%
	29年度短期入所（256人） 1077日 73.7%
	28年度短期入所（213人） 1270日 86.9%
	27年度短期入所（212人） 1043日 71.4%
	30年度日中一時支援（125人）
	29年度日中一時支援（102人）
	28年度日中一時支援（488人）
	27年度日中一時支援（366人）

IV 生 活 介 護

1. 概 要

生活介護事業は、通所により常に介護が必要とされる方に対して、日常的支援又生活等に関する相談・助言その他必要な日常生活上の支援と創作的活動、生産活動の機会の提供のほか、身体機能や生活能力の向上の為に必要な援助を行っている。

当初より、重度の方の入浴支援、また平成 17 年より経管栄養の必要な方に対しても受け入れを行い家族の介護負担軽減を図っている。

日中活動の場として、レクリエーションや外出等にも力を入れているが、生産活動も裁縫教室では新しい作品作りを取り入れながら利用者も楽しみ、販売時など社会参加の場として繋げてきた。また施設と合同で「ボッチャ交流戦」を行うなど、余暇の充実にも努めている。

平成 26 年からは家族を含めた日帰り旅行や創作活動を年 1 回実施して、家族との交流や意見交換を行いより良い関係づくりに努めている。H30 年度はマリンワールドへ日帰りで行くことが出来た。

2. 実施地域

佐賀市・神崎市・小城市・吉野ヶ里

3. 送 迎

リフト車及び普通車、軽などを約 10 台使用して、各車両に職員 1 ないし 2 名を配置し、利用者の自宅から事業所間の送迎を行った。(片道 30 分程度の範囲で実施)

4. 余暇活動

余暇時間の充実を図るために様々な活動を行なっているが、その他の時間を活用し、個別支援計画書に基づいた個人活動への支援、趣味、体力強化なども行っている。また、母体である支援施設で行われている生け花・書道・俳句クラブ、ビューティーケアにも参加され、利用を楽しみにされている。

主な活動内容は以下のとおり。

〔個人活動〕

体操、ルームランナー、エアロバイク、散歩、ボール遊び、読書、字の練習、脳トレ、手芸、パソコン、絵本読み聞かせ、折り紙、リハビリ、クロスワード、塗り絵、貼り絵、麻雀、オセロ、将棋 等

5. 生産活動

2014 年より開始した生産活動のアルミ缶リサイクル、裁縫教室を継続して行っている。地域の方から集まった缶を分別しリサイクルに持って行っている。また、裁縫は作品数も年々増加し参加者の楽しみにつながっている。法人の行事や学園祭をはじめ、今年度より「かんざき櫛田の市」での販売を行うなど活動の場を増やしている。

1 年間を前期と後期に分け、活動された利用者に少額ではあるが継続して工賃を渡すことが出来た。

6. レクリエーション、創作的活動

全体で一緒に参加できる様々なレクリエーションの実施、また、季節に応じた創作活動・クッキングを行なった。創作やクッキングを通し、物作りや料理等の楽しさやお互いの交流を深める場を提供している。

〔レクリエーション〕

レクリエーション（スポーツ・ゲーム・クイズ系）、カラオケ、夏祭りレク、年忘れ会、書初め、節分など

〔創作的活動〕

創作活動・・・アロマワックスバー

クッキング・・・抹茶白玉アイス・お好み焼き・プリンアラモード・餃子パーティー・リンゴケーキ・どら焼きあんバター・チョコグラタン

7. 外出行事、外出支援（個人）

外出の機会を作り、イベントや季節の催し物など社会参加や地域との関りを多くし、利用者の楽しみの一つとして定着している。また、外出支援では、個人を対象とし本人や家族の希望を聞きながら、1人あたり3～4月に一回の割合で行い、買い物や散歩などを実施している。

〔外出行事〕

花見（西中野公園）、柳川中山大藤見学、大和道の駅「そよかぜ館」、麦米（吉野ヶ里町）、大和イオン、家族バスレク（マリンワールド）、しゃくなげの里初詣（佐嘉神社）、牛尾梅林見学

〔外出支援〕

モラージュ、ゆめタウン、ペットショップ、ダイソー、長光園の周辺

8. 食 事

デイ独自の食器（陶器）を使用して、見た目にも美味しく食べていただけるよう、盛り付けを工夫し数種類の調味料を用意することで個人の味覚にも留意した。また、胃ろうの方に経管栄養を行い、カロリー食、刻み食、ソフト食、脂肪制限食、減塩食等の特別食を提供した。

9. 入 浴

9：00から11：30まで、一般浴・機械浴を使用し46名中30名の入浴を行った。
（H31年3月現在）

10. バイタルチェック

看護師が毎朝、血圧、脈拍、体温等の測定を行った。また、送迎の際には家族から当日の体調を尋ね、利用中も様子観察を徹底し利用者の健康管理に努めた。

11. そ の 他

生活介護と短期入所、日中一時支援を支援施設にて利用されている方については、担当者との情報の共有を行い処遇の向上に努めた。また、小城生活介護センターや他の事業者や就労支援施設などを併用される利用者も多く、連携を取っている。

年に一度、家族も対象にした外出を計画。今年度はマリンワールドに外出し、交流を深めた。大変好評で来年度も計画予定。

12. 利用者状況及び行事・日課

月	延べ人数	日 数	生活介護の主な活動内容 (カラオケ・レク以外を記載)	母体施設等への 行事参加
4 月	441 名	22 日	・春散歩・花見・柳川中山大藤見学 ・ゆめタウン小グループ外出	・春を感じるウォークラリー
5 月	464 名	23 日	・ちょっとお出かけ(そよかぜ館) ・クッキング(抹茶白玉アイス) ・志旺美会日舞訪問 ・ゆめタウン小グループ外出	
6 月	430 名	21 日	・お好み焼きパーティー ・ゆめタウン小グループ外出 ・ちょっとお出かけ(麦米)	・ボッチャ交流戦
7 月	436 名	22 日	・七夕飾りつけ・みんなでボッチャ ・お好み焼きパーティー ・クッキング(プリンアラモード) ・ちょっとお出かけ(大和イオン)	・福祉講演会
8 月	407 名	22 日	・ミニ夏祭り ・バスレク①(マリンワールド)	・下村地区夏祭り ・ボッチャ交流戦
9 月	410 名	21 日	・餃子パーティー・防災職体験 ・バスレク②(マリンワールド)	
10 月	437 名	23 日	・アロマワックスバー作り ・ハーブ演奏訪問・秋の散策 ・餃子パーティー	・ボッチャ交流戦
11 月	420 名	22 日	・秋の散策 ・クッキング(リンゴケーキ) ・ちょっとお出かけ(しゃくなげ里)	・芋ほり招待
12 月	398 名	22 日	・ポパイカレー外注昼食 ・年忘れ会・志旺美会日舞訪問	・ボッチャ交流戦
1 月	375 名	20 日	・初詣・兵庫シアター・書初め ・クッキング(どら焼きあんバター)	
2 月	338 名	20 日	・クッキング(チョコグラタン) ・ちょっとお出かけ(牛尾梅林) ・ゆめタウン小グループ外出	
3 月	363 名	21 日	・花見(金立PA) ・ひな祭り食事パーティー ・ゆめタウン小グループ外出	

＊毎月行事として、避難訓練(月一回)、体重測定、車椅子手入れを行う。

＊支援施設で毎月行われている生花、俳句クラブ、理容・美容ボランティアに参加。

＊3～4ヶ月に一度、個人の外出支援(買い物・散歩)の実施。

＊毎週木曜日を中心に裁縫教室、不定期でアルミ缶リサイクルの生産活動実施。

＊H30年10月より毎週月曜日、水曜日午後、PTによるリハビリ実施を中止する(自立訓練再開のため)

週 間 行 事

	午前	午後
月	入浴	創作的活動、生産活動、レクリエーション、軽運動・体操 外出支援など
火	入浴	創作的活動、生産活動、レクリエーション、軽運動・体操 外出支援など
水	入浴	創作的活動、生産活動、レクリエーション、軽運動・体操 外出支援など
木	入浴	創作的活動、生産活動、裁縫教室、レクリエーション、軽運動・体操 外出支援など
金	入浴	創作的活動、生産活動、レクリエーション、軽運動・体操 外出支援など

*第1火曜日午後、書道クラブ *第2・4火曜日、生け花クラブ

*第2・4木曜日、生け花クラブ

日 課

8:30	職員ミーティング (体 操)
8:40	迎え出発
9:00	バイタルチェック
	入浴
11:30	利用者朝礼
12:00	昼食
14:00	創作活動、レクリエーション、生産活動、軽運動・体操 個別活動、外出支援など
15:30	送り出発
17:30	職員ミーティング終了

曜 日 別 利 用 者 数

H31年3月31日現在

月	火	水	木	金	合計
22人	17人	19人	21人	21人	100人

利 用 者 居 住 地 別

H31年3月31日現在

佐賀市	神埼市	小城市	吉野ヶ里町	その他	合計
38人	3人	0人	2人	1人	44人

V 地域活動支援センター

1. 概 要

市町より委託を受け事業を行っている。地域活動支援センターでは、生活介護と並行してサービスを実施しており、日中の余暇活動や地域の中での活動の場を提供しその他、日常生活での困りごとを相談できる機会の提供などを行い、地域で暮らす障害者の方が、交流を深め地域社会とつながることが出来るよう努めている。

2. 実施地域

佐賀市、神埼市 吉野ヶ里

3. 送 迎

必要に応じて生活介護の送迎ルートの範囲内で、一緒に行っている。

4. 余暇活動

趣味や軽運動等の個別活動や生活介護の利用者の方と交流したり、母体施設で行われているクラブ活動等にも参加されている。

5. 生産活動

アルミ缶リサイクルや裁縫教室等の生産活動を行っている。楽しみややりがいを持ってもらえるように地域の中での販売や交流の場を増やしている。

法人の行事・兵庫町民文化祭・佐賀女子短期大学「あすなろ祭」・西九州大学短期大学部学園祭・かんざき「櫛田の市」などにて販売している。

6. レクリエーション、創作的活動

生活介護の利用者の皆さんと一緒に、様々なレクリエーションの実施や季節に応じて創作活動やクッキングを行った。物作りの楽しさやお互いの交流を深める場を提供している

7. 外出行事・外出支援（個人）

生活介護の外出行事に沿い、地域のイベントや社会見学等、外出の機会を設けている。また、外出支援では個人を対象とし買い物や散歩を行っている。

8. 食 事

陶器の器を使用し、生活介護との併用のキッチンで盛り付けを行った。栄養士の管理の下、弁当給食や行事等のパーティー料理、鉢盛等など季節に応じてバランスのとれた食事を提供している。

9. 入 浴

ニーズに合わせ、必要に応じて入浴を行う。(H30 年度 実績なし)

10. バイタルチェック

毎朝、血圧・脈拍・体温等の測定と視診を行い、利用者の健康管理に努めた。また、毎月一回体重測定を行った。

11. そ の 他

支援施設で行われる行事等に参加する事で社会参加や地域交流を深めている。保護者との日帰り旅行等も行った。

12. 利用者状況及び活動参加状況

月	延べ人数	日 数	地域活動支援センターの 活動内容	社会参加や地域交 流の参加内容
4 月	19 名	22 日	・春散歩・花見・柳川中山大藤見学 ・ゆめタウン小グループ外出	・1 日開園 34 周年式典
5 月	20 名	23 日	・ちょっとお出かけ（そよかぜ館） ・クッキング（抹茶白玉アイス） ・志旺美会日舞訪問 ・ゆめタウン小グループ外出	
6 月	12 名	21 日	・お好み焼きパーティー ・ゆめタウン小グループ外出 ・ちょっとお出かけ（麦米）	
7 月	16 名	22 日	・七夕飾りつけ・みんなでボッチャ ・お好み焼きパーティー ・クッキング（プリンアラモード） ・ちょっとお出かけ（大和イオン）	・21 日福祉講演会
8 月	13 名	22 日	・ミニ夏祭り ・バスレク①（マリンワールド）	・5 日下村地区夏祭り
9 月	15 名	20 日	・餃子パーティー・防災職体験 ・バスレク②（マリンワールド）	・25 日観月会
10 月	15 名	24 日	・アロマワックスバー作り ・ハーブ演奏訪問・秋の散策 ・餃子パーティー	・27 日西九州大学 短期大学「あすなろ祭」
11 月	14 名	23 日	・秋の散策 ・クッキング（リンゴケーキ） ・ちょっとお出かけ（しゃくなげ里）	・11 日兵庫町民文化祭
12 月	14 名	21 日	・ポパイカレー外注昼食 ・年忘れ会・志旺美会日舞訪問	・23 日餅つき会
1 月	12 名	20 日	・初詣・兵庫シアター・書初め ・クッキング（どら焼きあんバター）	
2 月	12 名	21 日	・クッキング（チョコグラタン） ・ちょっとお出かけ（牛尾梅林） ・ゆめタウン小グループ外出	・2 日かんざき「櫛田の 市」
3 月	13 名	21 日	・花見（金立 PA） ・ひな祭り食事パーティー ・ゆめタウン小グループ外出	

Ⅵ 佐賀地区障がい者基幹相談支援センター事業

平成 29 年 4 月より、佐賀市・神埼市・吉野ヶ里町より委託を受け、『佐賀地区障がい者基幹相談支援センター』を長光園障害者総合相談センター内に開設した。当センターは、『佐賀地区障がい者基幹相談支援センター』『佐賀地区障がい者総合相談センター』『佐賀地区障がい者権利支援センター』の 3 窓口が併設されている。これら 3 窓口の連携のもと、地域の相談支援の拠点として、総合的な相談業務及び権利擁護・虐待防止支援を実施している

Ⅰ. 佐賀地区障がい者基幹相談支援センター事業

1. 概 要

平成 30 年 4 月より、TOMOIKI ネット（地域生活支援拠点整備事業）の運用を開始した。TOMOIKI ネットは、令和 3 年 4 月からの完全実施に向けてモデルケースに取り組んでいる。モデルケースの支援体制については「相談支援部会」で協議を重ねた。1 日 1 床の短期入所空床体制を整備したが、これは「佐賀地区緊急時居室等確保事業」を活用し、「くらし部会」で協議した。

また、佐賀地区の相談支援のネットワーク強化とスキルアップに向けては、引き続き『佐賀地区相談支援連絡会』（月 1 回）を開催した。地域移行・地域定着の進行に向けては、佐賀中部保健福祉事務所が開催する『精神障害者地域移行連絡会』に参加している。このほか計画相談や障害支援区分認定調査の補助を行った。

2. 委託市町

佐賀市・神埼市・吉野ヶ里町

3. 相 談

(1) 相談件数

平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月までの相談件数は 189 件で、その月別内訳は下記のとおりである。

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
件数	9	13	8	9	16	16	10	24	21	18	27	18	189

(2) 支援方法

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
訪 問	1	7	2	2	1	2	2	2	2	4	4	2	31
来 所	1	0	1	0	0	1	0	2	1	0	4	3	13
同 行	0	0	0	1	0	0	1	0	1	2	0	0	5
電 話	2	0	0	2	4	4	0	15	5	2	4	2	40

メー ル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支援会議	1	2	1	0	1	0	0	0	0	1	3	1	10
機関連絡	1	0	0	1	8	7	7	2	12	8	11	10	67
機関相談	3	4	4	3	2	2	0	3	0	1	1	0	23
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(1) 相談支援部会 (延べ 91 名)

日 時	内 容
平成 30 年 5 月 24 日 (木) 14:00～15:30 18 名	【第 1 回】 場所：佐賀市大和支所 2 階第 2 会議室 ①拠点コーディネーターの具体的配置について意見集約
平成 30 年 7 月 26 日 (木) 14:00～15:30 17 名	【第 2 回】 場所：佐賀市大和支所 2 階第 2 会議室 ①佐賀地区緊急居室確保事業と空床輪番体制の進捗状況 ②TOMOIKI ネット拠点コーディネーターの体制整備について
平成 30 年 9 月 27 日 (木) 14:00～15:30 15 名	【第 3 回】 場所：佐賀市大和支所 2 階第 2 会議室 ①第 1 次ケーススクリーニングの概要報告 ②第 2 次ケーススクリーニングの方法について
平成 30 年 11 月 22 日 (木) 14:00～15:30 16 名	【第 4 回】 場所：佐賀市大和支所 2 階第 2 会議室 ①拠点コーディネーターの配置について意見聴衆
平成 31 年 1 月 24 日 (木) 14:00～15:30 14 名	【第 5 回】 場所：佐賀市大和支所 2 階第 2 会議室 ①くらし部会の報告と相談支援部会の役割について ②モデルケースの進捗状況と TOMOIKI ネットでの短期入所利用の実際
平成 31 年 3 月 22 日 (木) 14:00～15:30 11 名	【第 6 回】 場所：佐賀市大和支所 2 階第 2 会議室 ①TOMOIKI ネットの事例を用いた進捗状況と来年度羅針盤の意見聴衆

(2) 佐賀地区相談支援連絡会 (延べ 475 名)

日 時	内 容
平成 30 年 4 月 12 日 (木) 10:00～11:30 44 名	【第 1 回】 場所：佐賀市大和支所 3 階第 4 会議室 平成 30 年度キックオフ会
平成 30 年 5 月 10 日 (木) 10:00～11:30 52 名	【第 2 回】 場所：佐賀市大和支所 3 階第 4 会議室 佐賀県計画相談マニュアルと監査（一般相談支援）のポイントと質疑応答

平成 30 年 6 月 14 日（木） 10：00～11：30 50 名	【第 3 回】 場所：佐賀市大和支所 3 階第 4 会議室 平成 30 年度相談支援の制度・報酬改定について
平成 29 年 7 月 12 日（木） 10：00～11：30 40 名	【第 4 回】 場所：佐賀市大和支所 3 階第 4 会議室 事例検討Ⅰ
平成 30 年 8 月 9 日（木） 9：30～15：30 26 名	【第 5 回】 場所：佐賀県療育支援センター 佐賀県立大和特別支援学校 第 1 回社会資源バスツアー 児童の療育現場を知る
平成 30 年 9 月 13 日（木） 10：00～11：30 46 名	【第 6 回】 場所：佐賀市大和支所 3 階第 4 会議室 事例検討会Ⅱ
平成 30 年 10 月 11 日（木） 10：00～11：30 44 名	【第 7 回】 場所：佐賀市大和支所 3 階第 4 会議室 利用者中心の計画について考える（100 文字要約への挑戦）
平成 30 年 11 月 8 日（木） 9：30～15：30 24 名	【第 8 回】 場所：エフピコ愛パック、どんぐり村 第 2 回社会資源バスツアー 大人の就労現場を知る
平成 30 年 12 月 13～14 日（木） 終日 43 名	【第 9 回】 場所：グランデはがくれ 相談支援九州合同研修会に参加しよう
平成 31 年 1 月 10 日（木） 10：00～11：30 37 名	【第 10 回】 場所：佐賀市大和支所 2 階第 2 会議室 事例検討会Ⅲ
平成 31 年 2 月 14 日（木） 10：00～11：30 34 名	【第 11 回】 場所：佐賀市大和支所 2 階第 2 会議室 つれづれトークから、1 年を振り返り次年度に向けての取組を考える
平成 31 年 3 月 14 日（木） 10：00～11：30 35 名	【第 12 回】 場所：佐賀市ほほえみ館きらきら学習室 佐賀地区地域生活拠点整備事業の進捗状況を知る

(3) くらし部会（延べ 121 名）

日 時	内 容
平成 30 年 5 月 16 日（木） 10：00～11：30	【第 1 回短期入所体制検討会】 場所：佐賀市大和支所 2 階第 2 会議室 短期入所等、TOMOIKI ネットの進捗状況について 空床確保内容、輪番体制整備についてグループに分かれて の意見聴衆
平成 30 年 6 月 27 日（水） 14：00～15：00	【第 1 回短期入所全大会】 場所：佐賀市大財別館 4 階 4-2 全事業所向けに、緊急居室確保事業実施要項及び要領の作 成、フロー図内容説明を行い輪番体制の協力依頼を行う
平成 30 年 7 月 18 日（水） 14：00～15：30	【第 2 回短期入所体制検討会】 場所：佐賀市ほほえみ館きらきら学習室 輪番体制協力事業所 8 か所と空所輪番協議（3 か月毎の開 催） 短期入所連絡会のあり方について自立支援協議会くらし 部会として立ち上げの要請
平成 30 年 10 月 17 日（水） 14：00～15：30	【第 1 回くらし部会】 場所：佐賀市大財別館 4 階 4-1 短期入所連絡会を改め、自立支援協議会くらし部会として 活動が始まる。 空所輪番協議（3 か月毎の開催）
平成 31 年 1 月 16 日（水） 14：00～15：30	【第 2 回くらし部会】 場所：佐賀市大財別館 4 階 4-1 空所輪番協議（3 か月毎の開催）、請求事務様式について 行動援護者の短期入所について（肥前精神医療センターよ り説明）

(4) 精神障害者地域移行連絡会

平成 30 年 9 月 19 日（水） 15：00～16：30	【第 3 回】 場所：佐賀中部保健福祉事務所 別館 2 階会議室 ひきこもり地域支援センターの活動状況とひきこもり当 事者及び家族の支援について
平成 30 年 11 月 21 日（水） 15：00～16：30	【第 4 回】 場所：佐賀中部保健福祉事務所 別館 2 階会議室 措置入院者退院支援事業について
平成 31 年 1 月 16 日（水） 15：00～16：30	【第 5 回】 場所：佐賀中部保健福祉事務所 別館 2 階会議室 地域移行機能強化病棟での退院支援の取組や関係機関と の連携 各市町の精神障害者支援の連携
平成 31 年 3 月 5 日（水） 15：00～16：30	【佐賀中部地区】 場所：佐賀中部保健福祉事務所 多目的ホール 措置入院者退院後支援事業の報告 課題と振り返りについての意見交換

4. 佐賀県自立支援協議会

日 時	内 容
平成 31 年 2 月 28 日（木） 10：00～16：30	場所：佐賀県自治会館 4 階 ①地域生活支援拠点等の整備推進、必要な機能の 強化・充実のための都道府県ブロック会議 好事例集の説明（厚生労働省）

5. 研修会等

従事者の資質向上のために下記の研修会等に参加した。

- ・ 障害者総合支援法における障害支援区分認定調査員研修
- ・ 平成 30 年度佐賀県相談支援従事者現任研修
- ・ 平成 30 年度九州地区障がい者相談支援事業合同研修会 i n 佐賀
- ・ 平成 30 年度全国身体障害者施設協議会 第 18 回地域生活支援推進研究会議
- ・ 平成 30 年度佐賀県相談支援従事者専門別研修
- ・ 平成 30 年度佐賀県相談支援ネットワーク協会研修

Ⅱ. 佐賀地区障がい者総合相談窓口

1. 概 要

長光園障害者支援センターでは、市町村地域生活支援事業「障害者相談支援事業」を受託し、相談支援事業者として中立・公平な立場で、地域に在る障害児・者の福祉に関する各般の問題につき、当事者やその家族からの相談に応じ、必要な情報提供及び助言を行い、併せて当事者や家族等と市町村及び障害福祉サービス事業者等との連絡調整の他、厚生労働省令で定めた便宜を総合的に供与することを行っている。

平成 26 年 4 月 1 日から新たに建設された『長光園障害者総合相談センター』において、「佐賀地区障害者総合相談窓口」を開設。平成 30 年 1 月より、新たに『さくら』を合わせて 3 事業所体制で総合相談窓口を対応している。総合相談窓口として一体的に運営するため、毎週金曜日に窓口会議を開催している。自立支援協議会については、「佐賀地区自立支援協議会定例会議」の事務局を担い、定例会議を開催した。また、「佐賀地区相談支援連絡会」及び佐賀地区相談支援部会に参画し、相談支援体制の構築に協力した。

今年度は、相談件数は昨年約 1.6 倍となった。特に相談件数が増加した内容としては、『障害・病状理解』（約 2.7 倍）、『生活技術』（約 2.8 倍）、『社会参加・余暇活動』（約 2.6 倍）が挙げられ、対応する相談内容がサービスだけでなく生活全般への広がりが見られた。この他、障害者支援区分認定調査については 82 件を実施した。

2. 委託市町

佐賀市・神埼市・吉野ヶ里町

3. 相 談

（１）相談件数

平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月までの相談件数は 4747 件で、その月別内訳は下記のとおりである。

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
件数	297	344	426	492	424	457	530	408	338	394	314	323	4747

（２）支援方法

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
訪 問	50	37	45	64	74	77	86	64	67	57	49	57	727
来 所	13	18	14	12	12	25	26	15	15	21	10	23	204
電 話	106	129	148	118	107	109	117	69	83	92	61	57	1196
メール	1	5	3	2	5	12	13	10	6	12	4	8	81
同 行	4	9	23	18	17	19	13	19	4	21	22	15	184
機関相談	37	39	52	124	80	73	78	73	38	43	36	46	719
支援会議	4	12	6	8	11	9	9	12	10	10	11	10	112
機関連絡	82	95	135	146	118	133	188	146	115	138	121	107	1524
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 相談内容別件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
福祉サービス 利用支援	188	223	241	320	282	310	341	282	192	268	211	231
障害 病状理解	18	6	15	18	20	7	10	5	11	3	6	9
健康・医療	100	110	146	163	141	147	162	116	112	113	82	101
不安解消 情緒安定	50	82	79	60	47	70	69	54	59	49	28	24
保育・教育 療育	7	5	10	3	5	3	4	2	7	12	4	6
家族関係 人間関係	68	56	61	47	53	50	107	58	61	58	62	26
家計・経済	22	27	34	39	36	25	34	9	32	17	31	26
生活技術	13	42	33	29	14	23	15	24	19	22	22	15
就労支援	12	10	7	20	18	10	26	12	11	9	12	24
社会参加 余暇活動	2	2	3	14	23	25	26	15	13	4	8	13
権利擁護	23	5	2	8	11	3	12	11	7	3	6	3
その他	42	47	35	42	60	56	84	57	46	55	49	56
合 計	545	615	666	763	710	729	890	645	570	613	521	534

(4) 相談内容市町別件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
佐 賀 市	236	266	344	401	319	329	434	313	251	305	246	242
神 埼 市	27	35	41	40	58	46	36	54	27	34	24	25
吉野ヶ里町	15	20	14	28	21	47	31	27	46	36	29	36
そ の 他	19	23	27	23	26	35	29	14	14	19	15	20
計	297	344	426	492	424	457	530	408	338	394	314	323

(5) 支援区分調査

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
件数	9	6	8	9	4	5	8	4	5	7	10	7	82

Ⅲ. 佐賀地区障がい者権利支援センター事業

1. 概 要

「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」(以下、障害者虐待防止法)の施行に伴い、佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町から「市町村障害者虐待防止センター事業」の一部を受託し、『佐賀地区障がい者権利支援センター』を設置した。障害者に対する虐待が障害者の尊厳を著しく害し、障害者の自立や社会参加の大きな障壁となるという認識に立ち、佐賀地区(佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町)において障害者虐待防止法の広報・啓発を行い、虐待の予防に努め、被虐待者と養護者に対する支援を目的とし、相談支援を展開した。また、障害者福祉施設従事者等による虐待、または使用者による虐待に関する通報、相談があった場合は、速やかに行政に連絡し、その後の迅速な対応に繋げることを図った。

今年度新たに2件、虐待認定を受けた。認定内容は、心理的虐待2件であった。2ケースともに養護者のもとから分離を図り、新たな生活環境の調整を行っている。広報・啓発活動として出前講座を行い、本年度は6回実施している。この他、圏域におけるスキルアップの場として連絡会を開催した。前期・後期に1回ずつ開催しており、障害者虐待防止マニュアルについての学習を行っている。

2. 委託市町

佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町

3. 相 談

(1) 相談件数(延べ数)

平成30年4月～平成31年3月までの相談件数は1,158件で、月別内訳は下記の通りである。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
佐賀市	81	110	63	81	56	80	52	47	43	76	74	122	885
神崎市	16	14	18	16	16	19	6	8	4	6	7	15	145
吉野ヶ里町	9	8	4	9	5	3	2	3	1	1	0	4	49
その他	0	1	33	7	7	3	7	3	0	12	5	1	79
合計	106	133	118	113	84	105	67	61	48	95	86	142	1158

(2) 相談対応の内訳(延べ数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪 問	12	12	17	21	7	9	10	7	11	7	9	18	140
来 所	4	4	3	2	0	1	1	2	1	0	4	2	24

電 話	16	18	22	15	10	16	8	9	4	18	7	18	161
メール	0	0	0	1	0	3	0	1	0	0	0	0	5
同 行	6	8	13	4	5	3	3	6	3	9	8	13	81
機 関 相 談	4	15	10	4	9	5	3	1	3	2	2	6	64
会 議	8	6	3	1	2	4	5	1	2	5	6	4	47
連 絡 調 整	56	70	50	65	51	64	37	34	24	54	50	81	636
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	106	133	118	113	84	105	67	61	48	95	86	142	1158

(3) 相談概況

①相談者の主障害（実数）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
身 体 障 害	1	5	4	3	1	3	3	2	1	1	4	3	31
知 的 障 害	13	13	10	13	12	12	8	6	8	11	11	12	129
精 神 障 害	7	9	6	5	4	5	5	6	6	4	5	4	66
その他	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	4
合 計	22	27	21	21	18	21	16	14	15	16	20	19	230

②相談者の属性（実数）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
本 人	4	5	4	4	3	4	3	3	4	4	3	4	45
家族等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近 隣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
民 生 委 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業所	11	9	8	9	8	10	7	4	5	9	10	6	96
行 政	4	9	7	6	5	6	5	6	5	2	5	6	66
職 場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教 育 機 関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医 療 機 関	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
その他	2	3	1	1	1	0	0	0	0	0	1	2	11
合 計	22	27	21	21	18	21	16	14	15	16	20	19	230

③相談主旨（実数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体的虐待	4	4	3	6	5	4	2	2	4	2	3	3	42
心理的虐待	1	3	3	3	2	3	3	4	3	2	3	4	34
経済的虐待	2	2	2	2	2	2	1	1	2	2	2	2	22
ネグレクト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
性的虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不適応対応	1	1	0	1	2	2	1	0	0	0	1	0	9
養護者トラブル	11	13	10	6	5	7	7	5	4	8	10	7	93
その他	3	4	3	3	2	3	2	2	2	2	1	3	30
合計	22	27	21	21	18	21	16	14	15	16	20	19	230

④加害者の属性（実数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
家族養護者	15	14	14	20	16	16	18	15	17	15	20	13	193
知人近隣等	2	2	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	16
サービス従事者	3	4	3	1	2	2	1	1	1	2	2	3	25
使用者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	2	1	0	2	2	1	0	0	0	0	9
合計	20	21	21	23	19	22	22	18	19	18	23	17	243

（４）平成 30 年度の虐待認定状況 ※（）内は H24 年 10 月～H29 年度の認定者

		身体的虐待	心理的虐待	経済的虐待	ネグレクト	性的虐待
身体障害	男性		(1 名)			
	女性			(1 名)		
知的障害	男性	(1 名)		(1 名)		
	女性	(5 名)	1 名(1 名)	(1 名)		
精神障害	男性		(2 名)			
	女性	(1 名)	1 名			

その他	男性					
	女性	(1名)				
						合計 17名

4. 広報・啓発活動（出前講座）

- ・長光園障害者支援センター：平成 30 年 4 月 3 日
- ・社会福祉法人はる（強行研）：平成 30 年 6 月 23 日
- ・NPO 法人アドバンス：平成 30 年 12 月 21 日
- ・ステップさが：平成 30 年 12 月 19 日
- ・エフピコ愛パック佐賀工場：平成 31 年 2 月 27 日
- ・神野病院：平成 31 年 3 月 20 日

5. 会議・研修等への参加

- ・精神障害者地域移行連絡会：平成 30 年 9 月 19 日
- ・長光園障害者支援センター職員研修：平成 30 年 10 月 3 日
- ・平成 30 年度佐賀県障害者虐待防止・権利擁護研修：平成 30 年 11 月 12 日
- ・平成 30 年度発達障害者就労支援者向け講習会：平成 30 年 11 月 16 日
- ・平成 30 年度医療観察制度地域連絡協議会：平成 30 年 11 月 27 日

6. 佐賀地区障がい者権利支援センター連絡会

- ・前期：平成 30 年 8 月 16 日「障害者虐待防止法マニュアルの改正点について」
- ・後期：平成 31 年 2 月 22 日「障害者虐待対応マニュアルについて」

Ⅶ 相 談 支 援 事 業

計画相談支援・地域移行支援・地域定着支援

1) 概 要

当センターでは、「特定相談支援」及び「一般相談支援」事業所としての指定を受け、計画相談支援と地域定着支援の相談に応じている。

計画相談支援は、計画相談支援の支給決定を受けた利用者に対して、当該利用者及びその家族等の障害福祉サービスの利用に関する意向やその他の事情を勘案し、サービス等利用計画案を作成する。サービス等利用計画案を市町村に提出し、障害福祉サービス等の支給決定を受ける。支給決定後、サービス担当者会議を開き、サービス等利用計画を作成するとともに、障害福祉サービスの利用に向けた連絡調整やその他の便宜を供与する。障害福祉サービスの利用開始後は、サービス等利用計画が適切かどうか、障害福祉サービスが適切に提供されているかどうかにつき、定められた期間ごとに継続サービス利用支援を行う。その結果に基づき、サービス等利用計画の変更や、関係機関との連絡調整等を行う。

平成 30 年度 3 月現在、計画相談の契約数が 216 件となっている。専従相談員が 2 名、事務員(非常勤)を配置し、事務員にて請求事務と計画相談の管理業務等を行っている。また、平成 30 年度、一般相談支援の利用実績はなかった。

2) 提供実績

(1) サービス等利用計画 市町別件数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
佐 賀 市	10	7	9	7	7	9
神 埼 市	0	4	9	1	1	4
吉野ヶ里町	2	0	3	0	0	0
そ の 他	1	1	0	1	1	1
計	13	12	21	12	9	14

	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
佐 賀 市	17	9	15	7	7	6	112
神 埼 市	1	0	3	1	0	7	32
吉野ヶ里町	1	1	0	0	1	0	5
そ の 他	3	1	5	0	1	2	20
計	22	11	23	8	9	15	169

(2) モニタリング 市町別件数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
佐 賀 市	17	15	10	11	8	7
神 埼 市	3	1	9	2	1	9
吉野ヶ里町	1	1	1	1	1	1
そ の 他	2	1	4	5	2	3
計	23	18	24	19	12	20

	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
佐 賀 市	11	23	12	24	10	16	164
神 埼 市	2	5	14	2	3	5	56
吉野ヶ里町	2	0	2	1	1	3	15
そ の 他	1	5	3	2	6	6	40
計	16	33	31	29	20	30	275

Ⅷ 居宅介護・訪問介護

1. 概 要

利用者の幅広いニーズに応えるべく、介護給付にとどまらず市町が実施する移動支援事業の委託も受けて事業に取り組んできた。平成 23 年 10 月より、介護給付の中に重度の視覚障害者を対象とした同行援護も位置付けられ、当施設も事業の提供を開始し、多数の利用者からの依頼があった。また、利用者が介護保険適用年齢となった場合でもヘルパーの派遣対応が出来るよう、平成 24 年 2 月より、介護保険の訪問介護・介護予防訪問介護事業も開始した。

このような中、今後はさらなる施設からの地域移行や障害受傷後の医療機関からの退院なども含めて、さまざまな障害をもつ新規利用者の増加が予想される。平成 28 年 5 月からは長光園有償移動サービス（福祉有償運送）を開始し、移動支援、同行援護、通院等介助を利用している方の交通上の障壁の解消緩和や外出の機会を増やす等、事業を実施することが地域貢献に繋がると考え開始した。同行援護は平成 30 年度の改正に伴い、随時契約の変更を行った。

登録ヘルパーの人員不足は常に課題として挙がっており、支援提供できるヘルパーが不足しており、支援を断っている様な状況である。登録ヘルパーの全体会議を 3 か月に 1 回（年 4 回）確実に行い、従事者の資質の向上にも努めている。

2. 実施地域 佐賀市、神崎市（千代田町）、江北町、小城市

3. 実施日 月曜日～日曜日

4. 実施時間 午前 7 時～午後 11 時

5. 月別利用者状況（身体・知的・児童の区分については重複あり）

4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
24	19	21	19	21	21	23	17	25	19	22	19
身体	38	身体	37	身体	37	身体	34	身体	37	身体	34
知的	6	知的	3	知的	5	知的	6	知的	7	知的	7
児童	1	児童	0	児童	0	児童	0	児童	0	児童	0
43		40		42		40		44		41	

10 月		11 月		12 月		1 月		2 月		3 月	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
21	20	24	19	24	20	20	20	22	18	20	21
身体	36	身体	37	身体	38	身体	35	身体	34	身体	38
知的	5	知的	6	知的	6	知的	5	知的	6	知的	3
児童	0	児童	0	児童	0	児童	0	児童	0	児童	1
41		43		44		40		40		41	

6. 月別サービス提供状況（延時間数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
身体介護	291	312	285	223	242.5	241	249.5	238	238	248.5	221	250
家事援助	370.5	398.75	352.75	320.5	335.25	335.75	339.25	333.75	340.75	348	327	378.5
重度訪問介護	67	81.5	63	71.5	77.5	64	78	72	68	77	67	64.5
同行援護	112.5	132	162.5	153	115.5	112.5	135.5	108.5	113	93.5	150	154
通院介助	21	17.5	14.5	18	16.5	17	13.5	17.5	21.5	18.5	25	29.5
移動支援	35.5	31	37.5	28	33.5	40	60	37.5	46	26.5	28	26.5
計	897.5	972.75	915.25	814	820.75	810.25	875.75	807.25	827.25	812	818	903

7. 長光園有償移動サービス 月別利用状況

月	4	5	6	7	8	9	
活動件数	86	84	83	91	77	71	
利用料金	43,700	42,800	44,000	50,900	42,600	36,100	
走行距離	296	235	311	365	313	246	
月	10	11	12	1	2	3	計
活動件数	80	84	88	72	99	85	1,000件
利用料金	50,400	51,200	51,900	31,800	40,900	45,800	532,100円
走行距離	405	378	390	199	254	321	3,713km

8. 訪問介護・介護予防訪問介護 月別利用者状況

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	0名	5名	0名	5名	0名	5名	0名	5名	0名	5名	0名	5名
要支援1	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3
要支援2	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
要介護1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	10 月		11 月		12 月		1 月		2 月		3 月	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	0 名	5 名	0 名	5 名	0 名	5 名	0 名	5 名	0 名	5 名	0 名	5 名
要支援 1	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3
要支援 2	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
要介護 1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
要介護 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

9. 訪問介護・介護予防訪問介護 月別サービス提供状況（延べ時間数）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
予防Ⅰ	8	9	8	9	8	8
予防Ⅱ	8	8	9	9	9	8
予防Ⅲ	13	13	13	13	14	11
生活援助	4	5	4	5	3	4
身体介護	0	0	0	0	0	0

10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
9	9	9	9	8	8
9	9	8	8	7	9
14	13	13	13	13	13
5	4	4	4	4	4
0	0	0	0	0	0

※予防Ⅰ……要支援 1・2 で週 1 回程度の利用

予防Ⅱ……要支援 1・2 で週 2 回程度の利用

予防Ⅲ……要支援 2 で週 3 回以上の利用

IX 自立訓練（機能訓練）

1. 概 要

自立訓練（機能訓練）事業では、母体施設の看護師体制を維持するために H30 年 1 月から 1 年間の見込みで事業休止届を県主管課に出しており職員確保に努めていた。H30 年 10 月には看護師体制も整い、予定より早く事業再開することが出来た。

本人が望む自立した生活を送れるよう、利用者個々のニーズに沿って、利用者の意思のもと個別支援計画を作成し、3 ヶ月毎に評価・見直しを行いながら計画に沿って身体的機能の訓練及び、生活技能訓練を行っております。日頃の訓練で効果が出ているか、毎月個々の訓練メニューを見直し、月ごとに個人別訓練メニューを作成し、その都度利用者と確認し合いながら利用者の状況に応じた訓練ができるように努めた。

2. 実施地域(利用者居住地域)

佐賀市

3. 送 迎

リフト車又は普通車使用し、職員 1 ないし 2 名を配置し利用者の自宅から事業所間の送迎を行った。

4. 健康管理

園着後、看護師が毎朝、体温、血圧、脈拍、排便状況の確認を行い、異常が見られた際は午後に再測し、健康管理に努めた。また、主治医又は家族、相談員への連絡や情報交換を行うことで連携を図ってきた。

5. 個別訓練

個々のニーズに沿って、発声訓練（カラオケ）・ストレッチポール・文字書き訓練・口腔ケア・メドマー・手先訓練・集団リハビリ・嚥下訓練・平行棒内起立（屈伸）・歩行器（交互式含む）での歩行訓練・エアロバイク・ディジョック訓練・歩行訓練（園内外）・食事管理・上肢筋力強化・下肢訓練（腿上げ、膝曲げ等）・自助具装着訓練・除圧などを行った。訓練では、常に利用者と意見交換を行い、現段階の自己の能力を把握しながら訓練できるよう努めた。

6. 食 事

本人又は病気によって主治医の指示による制限食等を提供した。

7. 休 憩

食後 13 時から 14 時までを、利用者の休憩時間とし、支援施設や生活介護の利用者との交流の時間としたり、昼に上がり休んだり、それぞれの利用者がリラックスした時間を送ってもらうよう配慮した。

8. 個別リハビリ

利用者の主治医の指示のもと、理学療法士がリハビリテーション計画書を作成し、利用者同意を得て、個別リハビリを行った。

9. 入浴訓練

入浴訓練が必要な利用者には、入浴訓練を行った。訓練では主に衣類着脱行為や全身の状態観察、洗体洗髪等の動作がよりスムーズになるよう、見守り、一部介助で支援した。

10. その他

市町の担当や相談支援事業所、医療機関などより当事業についての問い合わせや見学等には随時対応を行っている。また、市町や医療機関等にチラシを配布し事業の広報を行った。

11. 利用者状況

H30	延べ人数	日数	利用者登録数
10月	13人(平均0.6人/日)	23日	2
内容	園内外走行、歩行訓練、上肢訓練、嚙下体操、平行棒内歩行訓練、体重測定、文字書き訓練、口腔ケア、エアロバイク、ディジョック		

H30	延べ人数	日数	利用者登録数
11月	14人(平均0.6人/日)	22日	3
内容	園内外走行、歩行訓練、上肢訓練、嚙下体操、平行棒内歩行訓練、体重測定、文字書き訓練、口腔ケア、エアロバイク、ディジョック、ホットパック、平行棒内スクワット		

H30	延べ人数	日数	利用者登録数
12月	12人(平均0.6人/日)	21日	3
内容	園内外走行、歩行訓練、上肢訓練、嚙下体操、平行棒内歩行訓練、体重測定、文字書き訓練、口腔ケア、エアロバイク、ディジョック、ホットパック、平行棒内スクワット、ストレッチポール、マット運動		

H31	延べ人数	日数	利用者登録数
1月	37人(平均1.9人/日)	20日	6
内容	園内外走行、歩行訓練、上肢訓練、嚙下体操、平行棒内歩行訓練、体重測定、文字書き訓練、口腔ケア、エアロバイク、ディジョック、ホットパック、平行棒内スクワット、ストレッチポール、マット運動、上体伸ばし、握力測定、首筋トレ、手先訓練、PC訓練、集団レクリエーション、メドマー、腿上げ		

H31	延べ人数	日数	利用者登録数
2月	42人(平均2.1人/日)	20日	6
内容	段差昇降訓練、立位保持訓練、歩行訓練、体重測定、平行棒内(起立・歩行訓練)、体力強化、ストレッチ、作業動作訓練、上肢・下肢筋力強化訓練、歩行運動、マット運動、マッサージ、起立運動、手先(巧緻)訓練、下肢運動、ディジョック訓練、トレッドミル、エアロバイク、栄養指導、平行棒内屈伸、四輪四脚歩行訓練		

H31 3 月	延べ人数	日数	利用者登録数
	33 人(平均 1.6 人/日)	21 日	6
内容	園内歩行、上肢運動、マット運動、平行棒内起立訓練、文字書き訓練、ストレッチポール、体重測定、嚥下体操、ディジョック、エアロバイク、ホットパック、平行棒内スクワット、バランスボール、下肢訓練、発声訓練(カラオケ)、メドマー、輪投げ、入浴訓練、首筋トレーニング、除圧		

3. 自立訓練リハビリ内容

	性別	目的	内容
①	男性	①四輪四脚歩行器での歩行訓練 ②平行棒内での立位保持 ③筋力増強訓練 ④手先訓練	・四輪四脚歩行器での歩行訓練 ・アキレス腱伸ばし ・ストレッチポール ・マット上での腹筋・両側下肢筋力強化 ・上肢訓練（1 k g 重り使用） ・文字書き訓練 ・ホットパック
②	男性	①歩容の改善 ②体力強化訓練 ③動作訓練 ④筋力増強訓練	・職員が付き添い園内歩行訓練 ・ディジョック訓練 ・エアロバイク ・ホットパック ・自助具装着訓練
③	男性	①歩容の改善 ②下肢筋力強化 ③筋力トレーニング ④浮腫増悪予防	・職員が付き添い園内での杖をついての歩行訓練 ・エアロバイク・ホットパック ・マット上での腹筋・両側下肢筋力強化訓練 ・メドマー
④	女性	①体力強化訓練 ②健康管理（体重管理） ③上・下肢筋力強化 ④浮腫増悪予防	・車椅子での園内走行訓練 ・体重測定 ・メドマー ・腿上げ・膝曲げ訓練 ・上肢訓練（1 k g 重り使用）
⑤	男性	①歩容の改善 ②筋力増強訓練 ③手先訓練 ④姿勢矯正運動 ⑤浮腫増悪予防	・平行棒内での歩行訓練 ・マット上での腹筋・両側下肢筋力強化 ・手先訓練器具を使つての訓練（ビー玉掴み等） ・棒体操 ・メドマー
⑥	男性	①嚥下機能の維持 ②コミュニケーション訓練	・嚥下体操 ・パソコン操作 ・顔のマッサージ ・文字盤

X 福祉ホーム事業

1. 概 要

平成 22 年 1 月 12 日より、利用者（福祉ホームを利用する障害者）定員 6 名（現在 5 名が入居）が地域において自立した日常生活営むことが出来るよう、低額な料金で居室その他の設備を利用させるとともに、日常生活に必要な便宜の供与を適切かつ効果的に行う。

日常生活上の相談や居宅介護事業所等との連絡調整を行いながら、小城に完成した生活介護を中心に利用して頂きながら、利用者一人ひとりの個性が生き生きと発揮できる場所作りや「地域の中で暮したい」という思いを大切にして、今後も自治会主催の焼肉会や町民体育祭の参加など積極的に地域との交流を深めて行きたい。

2. 職員配置

管理者（ホーム長）	1 名	副管理者	1 名
管 理 人／1 名 勤務時間／9：00～15：00 出 勤 日／月～金曜日			

3. 月別入居者数

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
5	5	5	4	4	4	4	4	5	5	5	5

4. 長光園久保田ホームの行事

日 時	内 容
5 月 28 日（月）	避難訓練（消防署、消防団、地元自治会長、近所の方）
7 月 7 日（土）	ホーム自治会主催：焼肉会懇親会（入居者、家族、地域の方数名）
7 月 9 日（月）	消防用設備点検（ホーチキ佐賀株式会社）
7 月 26 日（木）	佐賀広域消防局南部消防署 久保田出張所立ち入り検査施行
11 月 10 日（土）	避難訓練（北田地区自主防災会防災訓練への参加）消防団、地区の方 消火訓練、心肺蘇生法訓練、炊き出し体験（試食）
12 月 26 日（水）	長光園小城生活介護センター餅つき会へ参加
1 月 12 日（土）	開所 9 周年記念（会場：長光園小城生活介護センター）
1 月 18 日（金）	消防用設備点検（ホーチキ佐賀株式会社）

5. 地域の行事参加

日 時	内 容
4 月 29 日（日）	清掃活動（入居者は缶拾いゴミ拾いで、職員はクリーク清掃）
7 月 29 日（日）	清掃活動（入居者は缶拾いゴミ拾いで、職員はクリーク清掃）
8 月 19 日（日）	天満宮祭り（ポップコーン、綿菓子、ポン菓子）公民館道向かいの 広場で作り袋詰めして入居者と一緒に地域の方に配っている。
10 月 3 日（日）	久保田町民体育祭：（台風のため中止）
11 月 17 日（土）	第 10 回久保田町まなざしフェスティバルへ参加

XI 小城生活介護センター

1. 概 要

平成 30 年度の小城生活介護事業は、利用者の契約に基づいて、本人及び家族のニーズに対応するために「個別支援計画書」を作成し計画書に基づいたサービスの提供を中心におこなった。各々の指定相談支援事業所とも連携を図ることで、利用者の生活を支援した。

現在、胃ろう造設者 2 名、痰の吸引を必要とされる方が 2 名と重度の利用者の受け入れを行った。

また事前説明を重々おこない、行動障害のある方の受け入れを行ったが、他者への危害や自身の受傷を防ぐことが困難であり、他利用者のケアへの支障が有った為利用を断る事があった。その際は、家族や相談事業と密に連絡を取り SW にて次事業所に、引継ぎを行った。

職員配置については、看護師の配置転換により、看護師 2 名に支援員 9 名とサビ管 1 名で業務にあたり、通常営業に支障が出ることはなかった。

地域交流として、例年餅つき会に近隣に案内を行っています。本年から地区農家の農産物販売や、近隣施設の販売、参加があっており地域との繋がりも構築出来つつあるところです。

2. 実施地域

佐賀市・小城市・多久市・その他（江北町・白石町）

3. 送 迎

リフト車 5 台、福祉車両 3 台、軽車両 1 台の計 9 台を使用し、利用者の自宅やショートステイ事業所から当事業所間の送迎を行った。(片道 30 分程度の範囲で実施) 年度内に、数回運転手の応援を頼む事がありましたが支障なく行え、運行前アルコールチェックでの運転中止者は 0 名でしたが、送迎中の自損事故が 1 例あり修理を行いました。

4. 余暇活動

14:00 から 15:00 の 1 時間程度、利用者の希望に添った活動を行うと同時に、月に 1 回は 1 週間を通しての全体的な活動も行った。生産活動についても月間スケジュールに盛り込み行った。

〔個人活動〕

手芸、エアロバイク、ルームランナー、リハビリ、塗り絵、音楽鑑賞、DVD 鑑賞、オセロ、散歩、園芸活動、編み物、プラモデル、PC ゲーム 等々

〔全体活動〕

クッキング、カラオケ、クイズ大会、創作活動、外出行事、車椅子手入れ、体重測定、生産活動、誕生会、避難訓練、

5. レクリエーション

毎月、季節にあった創作活動やレクリエーション、外出を計画している。兵庫生活介護や入所支援との共同行事も行い利用者の交流を深める場も提供している。

- 全体レクリエーション・・・各創作活動、春クッキング・手話教室・開所式・クイズ大会・母の日塗り絵・小城シアター・運動会・ボッチャ交流会・出張手打ちうどん・七夕・和紙の風鈴・水鉄砲大会・そうめん流し・カカシ作り・カキ氷会・還暦祝い・防災食・喫茶室・園外散歩・歌&書道ライブ・お芋クッキング・フットケア・おにぎり会・外部弁当給食・餅つき会・・・正月飾り作り・成人式・書初め・正月遊び（かるた風コマ）・カラオケ新年会・福笑い・棒倒し・節分・バレンタインクッキング・ご飯でクッキング（パン）・ひな祭り会食
- 個別レクリエーション・・・オセロゲーム、頭の体操、園芸、近隣散歩、塗り絵、エアロバイク、ルームランナー、間違い探し、トランプ、プラモデル、パソコン
- 外出行事・・・小城公園花見・森林公園散策・日帰り旅行（唐津）・観月会見学・えりやま見学表彰式・佐賀市まなざしスポーツ・ナイスハートスポーツ・短大文化祭・買い物訓練・バルーン見学・初詣・佐賀城下ひな祭り見学
- 生産活動・・・制作品 ミニ門松、靴下ハギレ小物、シュシュ、スリングボール
販売については、長光園開園記念式典・福祉講演会・兵庫公民館文化祭・佐賀女子短期大学文化祭・餅つき会・神埼櫛田宮祭り等内外での売り上げが 43,161 円あり、25 名の利用者に全額支給致しました。

6. 食 事

母体の支援施設厨房(兵庫)より配送してもらった料理を、当センター独自の食器（陶器）を使用して、見た目や盛り付けを工夫し、提供時間や個人の味覚にも留意し提供した。特別食については、脂肪制限食の提供や、飲み込みの悪い方にはハサミで細かくし、カロリー食の方は盛り付け時に少なめに盛り付ける等で対応を行った。年度中、食事にトロミとミキサー調理が必要な方が利用開始され、厨房で対応しています。

経口摂取が出来ない 2 名の経管栄養の方には、看護師にて管理を行った。

7. 入 浴

9：00 から 11：30 まで、機械浴（2 種類）を使用し入浴を行い、一般浴槽は利用しませんでした。

8. バイタルチェック

看護師が毎朝、血圧、脈拍、体温等の測定を行い個別に S p o 2 の測定も行った。送迎の際には家族から当日の体調を尋ね、利用中も様子観察を徹底し利用者の健康管理に努めた。

9. そ の 他

生活介護と短期入所、日中一時支援を併用して利用されている方については、担当者との情報交換等を行い支援の向上に努めた。

日中一時支援では、開所日は 8：30～17：30 まで随時受け付けを行っている。

10. 利用者状況及び行事・日課

月	延べ人数	日数	利用登録者数	生活介護の主な活動内容	行事
4月	425人	22日	33人	生産活動・創作活動・避難訓練 春クッキング・手話教室・ボッチャ交流会・訪問カット	開所式・小城公園花見
5月	442人	23日	33人	生産活動・創作活動・避難訓練・クイズ大会・母の日塗り絵・訪問カット	森林公園散策
6月	413人	22日	33人	生産活動・創作活動・避難訓練 小城シアター・運動会・ボッチャ交流会	日帰り旅行（唐津）・出張手打ちうどん
7月	369人	21日	31人	生産活動・創作活動・避難訓練 七夕・和紙の風鈴・水鉄砲大会	そうめん流し
8月	382人	21日	32人	生産活動・創作活動・避難訓練 ボッチャ交流会・カカシ作り	カキ氷会
9月	373人	21日	32人	生産活動・創作活動・避難訓練・ボッチャ交流会・観月会見学・還暦祝い・防災食	えりやま見学表彰式・佐賀市まなざしスポーツ
10月	405人	23日	33人	生産活動・創作活動・避難訓練・園外散歩・ボッチャ交流会・喫茶室	ナイスハートスポーツ・短大文化祭・歌&書道ライブ
11月	405人	22日	33人	生産活動・創作活動・避難訓練 買い物訓練・お芋クッキング	バルーン見学・フットケア・おにぎり会
12月	388人	21日	34人	生産活動・創作活動・避難訓練 訪問カット・外部弁当給食・ボッチャ交流会	餅つき会・正月飾り作り
1月	385人	21日	34人	生産活動・創作活動・避難訓練・成人式・書初め・正月遊び（かるた凧コマ）・買い物訓練	初詣・カラオケ新年会
2月	364人	20日	35人	生産活動・創作活動・避難訓練・訪問カット・福笑い・棒倒し	・節分・バレンタインクッキング
3月	414人	22日	35人	生産活動・創作活動・避難訓練・ご飯でクッキング（パン）・買い物訓練・小城シアター	ひな祭り会食・佐賀城下ひな祭り見学・
計	4765人	259日	18.4人 /日		

*毎月行事として、避難訓練（月一回）、体重測定、車椅子手入れを行う。

*1～2カ月に一度、外出行事の実施

週 間 行 事

	午前	午後
月	入浴 嚥下体操	テレビ体操（創作活動、レクリエーション、生産活動）
火	入浴 嚥下体操	テレビ体操（生産活動、レクリエーション、生産活動）
水	入浴 嚥下体操	テレビ体操（創作活動、レクリエーション、生産活動）
木	入浴 嚥下体操	テレビ体操（生産活動、レクリエーション、生産活動）
金	入浴 嚥下体操	テレビ体操 PT リハビリ

日 課

8：30	職員ミーティング
8：40	迎え出発
9：00	バイタルチェック
	入浴/嚥下体操
12：00	昼食
14：00	テレビ体操、創作活動、生産活動 レクリエーション、リハビリ
15：30	送り出発
17：30	職員ミーティング終了

曜 日 別 利 用 者 数

H31 年 3 月 31 日現在

月	火	水	木	金	合計
19 人	18 人	16 人	22 人	23 人	98 人

利 用 者 居 住 地 別

H31 年 3 月 31 日現在

佐賀市	多久市	小城市	その他地域 江北町・白石町	合計
22 人	2 人	7 人	4 人	35 人

日 中 一 時 支 援 利 用 状 況

H30 年度

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
10 名	10 名	9 名	7 名	11 名	9 名
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
8 名	9 名	11 名	6 名	8 名	8 名

XII 事業所内保育所

1. 概 要

平成30年5月の連休中に、臨時利用受入れを開始したことから、5月16日付で、佐賀県健康福祉部男女参画・こども局 こども未来課に「認可外保育施設設置届」を提出した。以降職員のニーズに応じながら、臨時利用の受入れを行ってきた。特に、夏休み・冬休みに若干利用が増加した。

2月には、県主管課からの立入調査の結果、改善指導を受けて対応を図り、改善状況を報告した。

また、3月からは育児休業から復職した職員のこども1名を月極利用として受入れを開始した。

2. 受入実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延べ人数	-	2	6	8	16	9	5	2	9	7	17	34
延べ日数	-	2	6	8	16	9	5	2	9	7	17	34

施設設備・整備

施設及び設備の整備状況

1. 概要

本年度も、引き続き機器（空調関係）・設備等の故障への修繕・取替えなどに対応して、出来るだけ利用者の生活に支障を来さぬよう迅速な改善・改修を心掛けた。また、介護・看護職員の確保や、出産・育児に係る離職者を出さないような、安定した職員体制を確保する一環として、事業所内保育事業を開始したが、環境を整えるために、放送設備の設置や、託児中の外部侵入者あるいは非常事態には、施設事務室に直結で、事務室のパトランプが点滅する緊急通報装置を整備した。

他の施設及び設備の整備状況は、日中一時室の床が湿気で不衛生であるので、既設のタイルカーペットを撤去し、湿気対策の加工を施した後、新たに床シートを張り付けた。居室内環境の改善として、柵をはじめ4室に脱臭装置を天井に微粒子イオンの発生装置を設置した。また、食堂のトイレの室温調整のため、長時間の使用にも耐えられるよう家庭用エアコンを取り付けた。また、例年のとおり、各所の換気扇や部屋用空調機も経年劣化のため故障が目立ち、計画的に取替えを行った。

本年度の車輛整備については、利用者家族のご厚意により、福祉車両の寄贈を受けた。さらには、毎年福祉大相撲の益金や日産自動車株式会社の協力で全国に6台贈呈されるうちの1台の贈呈先に選定された。単独でも、送迎用のキャラバン（車椅子固定3台）を1台整備し送迎、通院等の運用を強化した。

上記以外の主な設備・整備等について。

1. 器具備品関係

- (1) 厨房用食洗機・製氷機の購入設置（各1台）
- (2) 電動ベッドの購入（3台）
- (3) 居室、医務室、厨房等空調機の購入設置（5台）
- (4) メドマーエアーマッサー器具の購入設置（1台）
- (5) 保育室放送設備（1式）

2. 修繕関係

- (1) ボイラー室給湯循環熱交換装置更新工事
- (2) 入浴用車椅子のタイヤ交換、ブレーキ等修理
- (3) 小城センター浴室床シート補修
- (4) 屋上非常用発電機部品交換工事
- (5) 生活用水の下水道接続工事

寄贈物品受納一覧（平成 30 年度）

月 日	寄贈者名	品 名
5 月 3 日	田中サダ子	ベッド 1 ポータブルトイレ 1 紙おむつ 7 袋 車椅子 1 シャワーチェア 1
5 月 4 日	北村尚子	玉ねぎ 11 kg
5 月 11 日	元村敏行	玉ねぎ 5 コンテナ
5 月 26 日	西河綾美	車椅子 1 台
5 月 30 日	田中真哉	甘夏 1 コンテナ
6 月 3 日	内田直美	杏ジャム 1.5 kg
6 月 28 日	井上信	レイコップ 1 台 ヒーター 1 台 加湿器 1 台 はくパンツ 10 枚 洗濯バサミ 1 袋
7 月 16 日	藤瀬想太郎	米 30 kg 玉ねぎ 7 kg
7 月 18 日	前田陽子	卵 100 個
7 月 27 日	元村敏行	玉ねぎ 5 コンテナ カボチャ 1 コンテナ
8 月 13 日	内田直美	ブルーベリージャム 5.5 kg かす漬 1 kg
8 月 21 日	武富和幸	すいか 3 個
9 月 25 日	眞崎太仁	サイダー 48 本 カップラーメン 24 個
10 月 1 日	高塚里美	三段蒸し器 1 組
10 月 10 日	藤瀬想太郎	米 30 kg
10 月 22 日	佐賀県相撲連盟	タオル 43 枚
10 月 29 日	藤瀬想太郎	米 30 kg
11 月 2 日	武久和敏	かぼちゃ 5 個
11 月 5 日	武富喇子	米 30 kg
11 月 12 日	田中正司	もち米 30 kg
11 月 12 日	田中真哉	みかん 3 コンテナ

11 月 13 日	久原龍貴	柿 3 kg
11 月 19 日	大渡	もち米 30 kg
11 月 20 日	太田一也	みかん 2 箱
11 月 21 日	福井理一	もち米 30 kg
11 月 21 日	元村敏行	ほうれん草 2 コンテナ 大根 1 コンテナ カボチャ 3 コンテナ 冬瓜 1 コンテナ
11 月 24 日	太田一也	もち米 30 kg
11 月 28 日	佐藤貴芳	もち米 30 kg
11 月 28 日	やまぐち薬局	米 30 kg
12 月 1 日	末次由朋	米 30 kg 蒸し器 1 個 鍋 1 個 もろぶた 2 個
12 月 3 日	高園弘恵	大根 2.3 kg
12 月 3 日	田中真哉	みかん 1 コンテナ
12 月 5 日	長生会	雑巾 111 枚
12 月 10 日	松本ユキ子	梅干し 1 樽
12 月 13 日	成富栄	みかん 7 kg
12 月 14 日	武富喇子	高菜 10 kg
12 月 14 日	やまぐち薬局	もち米 30 kg
12 月 17 日	松本ユキ子	高菜 5.3 kg
12 月 20 日	江頭真澄	海苔 1 箱
12 月 21 日	元村敏行	キャベツ 10 コンテナ
12 月 22 日	古賀仁美	みかん 6 kg
12 月 23 日	井手正幸	大根 8 kg
12 月 23 日	田中真哉	みかん 2 コンテナ
1 月 7 日	吉田浩子	うどん 1 箱
1 月 11 日	中村公一	ポータブルトイレ 1 個
1 月 12 日	元村敏行	白菜 5 コンテナ 大根 22 本 人参 10 kg ジャガイモ 6 kg

1 月 16 日	中村公一	鍋 2 個 ボール 2 個
1 月 21 日	やまぐち薬局	白菜 10 コンテナ
2 月 5 日	元村敏行	白菜 3 コンテナ ほうれん草 1 コンテナ 大根 5 本
2 月 26 日	明治安田生命	タオル 1 箱
2 月 26 日	松本ユキ子	はちみつ 3 本 さげもん 1 セット
2 月 28 日	元村敏行	高菜 5 コンテナ 大根 1 コンテナ ネギ 1 コンテナ
3 月 3 日	やまぐち薬局	白菜 4 コンテナ
3 月 8 日	山中歩	漬物 700g プチトマト 2.5 kg
3 月 11 日	松本ユキ子	はっさく 1 箱
3 月 12 日	前田陽子	赤みそ 2.25 kg
3 月 13 日	元村敏行	キャベツ 13 コンテナ
3 月 15 日	高橋浩子	いよかん 2 袋 リンゴ 5 個
3 月 21 日	木村ミチ子	干しシイタケ 1 袋
3 月 22 日	内田直美	マーマレード 1 瓶
3 月 22 日	やまぐち薬局	高菜 7 コンテナ
3 月 27 日	土井啓代	新玉ねぎ 16 コンテナ
3 月 30 日	末次由朋	紙おむつ 2 袋
3 月 30 日	古賀仁美	パット 1 袋